

## I. 推進体制の強化

### 1. 組織基盤の強化

#### (1) 理事会

##### ① 第28回理事会 (5/10)

新規入会会員の件、第8回通常総会付議事項の件について審議を行い、異議なく承認された。また、2023年度事業報告及び2024年度事業計画・収支予算について報告を行った。

##### ② 第29回理事会 (6/5)

第8回通常総会後に開催し、会長、副会長、理事長の選任、新規入会会員について審議を行い、異議なく承認された。

##### ③ 第30回理事会 (11/8)

「新規入会会員の件」「2024年度補正予算の件」について審議を行い、異議なく承認された。また、「2024年度上期事業報告及び2025年度事業方針骨子(案)」「2025年大阪・関西万博への対応」について報告を行った。

##### ④ 第31回理事会 (3/21)

「新規入会会員の件」「2025年度事業計画・収支予算の件」「第9回通常総会の開催の件」について審議を行い、異議なく承認された。また、「2025年大阪・関西万博への対応」について報告を行った。

#### (2) 総会

##### ① 第8回通常総会 (6/5)

2023年度事業報告、2024年度事業計画・収支予算についての報告を行ったあと、理事・監事選任の件、2023年度収支決算の件について審議を行い、いずれも異議なく承認された。

その後、記者会見を行い、東北域内外の関係各団体と綿密に連携して、様々な取り組みを推進して行くことについて会長より説明した。また、理事長より、2024年度の事業計画、2024年4月に発生した台湾花蓮地震を踏まえた取り組みの「東北・新潟発“愛台湾”キャンペーン」などについて説明した。

総会の後は記念講演として、株式会社JTB総合研究所 主席研究員 亀山秀一氏(元国土交通省東北運輸局長)から「今後の東北のインバウンドの可能性と課題」という演題でご講演いただいた。



松木会長 挨拶



記者発表



亀山氏による講演

#### (3) 広域行政観光推進会議・行政観光戦略会議

##### ① 2024年度第1回行政観光戦略会議 (4/26)

東北6県、新潟県、仙台市の観光担当課長、室長と共に会議を開催し、「2023年度事業報告」「2024年度事業計画」「東北・新潟発台湾応援キャンペーンの実施」などについて意見交換を行った。

## ② 第5回広域行政観光推進会議（7/19～20）

山形県天童市のほほえみの湯 滝の湯（天童温泉）にて、東北6県、新潟県、仙台市の観光担当部局長、他の皆さまと会議を開催し、東観推の「2024年度主な取り組み状況」や「2025年度に向けた取り組み（案）」などについて意見交換を行った。

翌日は株DMC天童温泉の取り組みをご紹介いただいた後、インバウンド需要が旺盛な「銀山温泉」の視察を行った。



銀山温泉視察の様子

## ③ 2024年度第2回行政観光戦略会議（10/21）

「2024年度上期事業報告および下期事業」「2025年度事業計画（案）」「2025年大阪・関西万博への対応」などについて、報告・意見交換を行った。

## ④ 2024年度第3回行政観光戦略会議（1/28）

「2025年度事業計画（案）」「各州市の2025年度事業計画」「2025年大阪・関西万博への対応」「訪日プロモーションの重要な施策となるグリーンシーズン対策」などについて報告・意見交換を行った。

## ⑤ 2024年度第4回行政観光戦略会議（3/4）

「2025年度事業計画（案）」「2025年度収支予算（案）」を審議、2024年度下期事業報告を行った。また、大阪・関西万博への対応などについて、情報提供を行った。

## （4）東北観光戦略会議

### ① 第17回東北観光戦略会議（10/24）

経済団体、企業の実務責任者、東北6県、新潟県及び仙台市の観光協会、連盟の代表の方々と、「2024年度上期事業報告および下期事業」「2025年度事業計画（案）」「2025年大阪・関西万博への対応」などについて、報告・意見交換を行った。

議事では、来年度事業計画についての意見・質問のほか、インバウンドの需要増に伴う観光人材の人手不足の問題など、出席団体・地域の課題や取り組みなどについて、意見交換を行った。

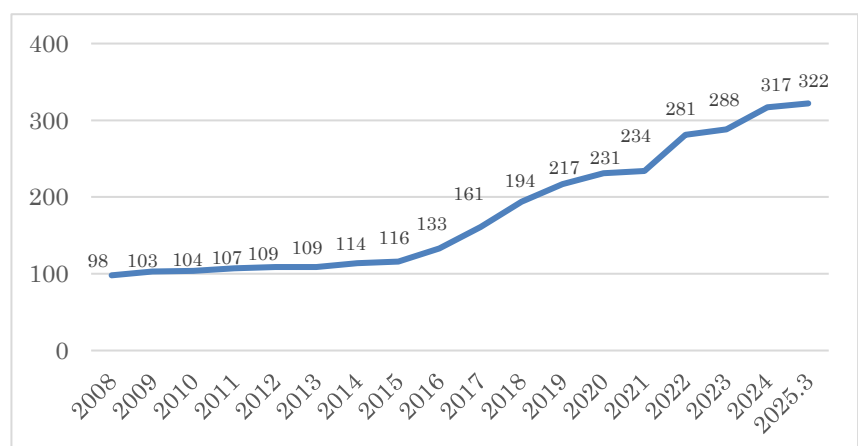
### ② 第18回東北観光戦略会議（3/6）

「2025年度事業計画（案）」「2025年度収支予算（案）」を審議、2024年度下期事業報告を行った。また、大阪・関西万博への対応などについて情報提供を行うとともに、東観推の来年度事業計画や各業界・団体を取りまく近況や課題などについて、意見交換を行った。

## （5）会員関係

「オール東北」で観光を推進していくことが不可欠であり、あらゆる機会を捉えて入会のご案内、働きかけを行った。

- ・ 3月末現在：正会員数322団体（当年度入会（理事会承認）：22件）、賛助会員数117団体（当年度入会：7件）



正会員数の推移（2024年以前は総会日現在）

## 2. 情報発信の強化

### (1) 講演・執筆・取材対応関係

観光関係団体等からの依頼により、理事長、推進本部長等が講演・取材等の対応を行った。また、新聞等の取材協力や寄稿を通じ、東北観光における広域連携の重要性、東観推の目指す方向性や事業紹介等の情報発信に努めた。

#### ① 講演等

- ・立憲民主党自治体議員ネットワーク東北ブロック世話人会 (4/21)
- ・岩手県教育旅行誘致宣伝部総会 (4/24)
- ・東北大学経済学部経済学科 (5/9)
- ・塩竈市観光物産協会総会 (5/16)
- ・山形県観光誘致協議会総会 (6/13)
- ・盛岡市観光推進計画企画委員会セミナー (7/2)
- ・岩手県観光誘致協議会総会 (7/10)
- ・宮城大学 (7/16)
- ・第1回会津DMO会議 (8/30)
- ・淑徳大学シンポジウム(収録) (10/23)
- ・湯沢商工会議所会員大会 (10/25)
- ・LIVE JAPAN 全国研修会 (11/5)
- ・松栄会研修会 (11/12)
- ・淑徳大学講義 (11/15)
- ・能登半島復興支援「日本列島ど真ん中ゴールデンループ旅行商品化プロモーション」 (11/22)
- ・宮城県新人議員勉強会 (12/13)
- ・村山地域観光物産協会トップセミナー (1/20)
- ・みやぎアンバサダーサミット (1/23)
- ・福島経済同友会 (1/29)
- ・JATA 経営フォーラム 2025 パネルディスカッション (1/30)
- ・青森県主催アドベンチャートラベルセミナー (1/31)
- ・仙台商工会議所 文化観光部会 2025 新春懇談会 (2/25)

#### ② 取材対応・寄稿

- ・みちのく潮風トレイル招請 (6/3-10 取材&掲載：読売新聞、デーリー東北、TV 放映：青森放送)
- ・アドベンチャーツーリズム情報交換会 (6/18 取材&掲載：河北新報)
- ・フェニックス塾 入塾式 (6/28 取材&掲載：河北新報・秋田魁新報、掲載：交通新聞、観光経済新聞)
- ・秋田魁新報社 理事長インタビュー (7/22 掲載)
- ・日本銀行 理事長インタビュー (8/6)
- ・七十七ビジネス振興財団 「七十七ビジネス情報 2024 年秋季号」 (10/16 発行)
- ・河北新報インタビュー (10/19 掲載)
- ・トランヴェール取材 アドベンチャートラベルについて (1 月号掲載)
- ・秋田テレビ「土曜 LIVE! あきた」 (1/21)

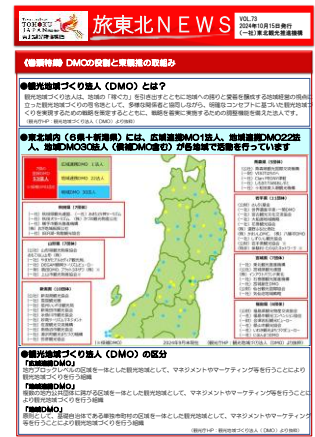
## (2) 会員に対する情報発信の強化

「旅東北 NEWS」vol. 67～vol. 78 を発行し、毎月の活動報告等を掲載しホームページ上で公開した。また、会員が参加可能なセミナー情報等について、メールマガジンによる情報発信を行った。

## (3) メディア向け情報発信（プレスリリース）

メディアや関係者を通じた東観推の活動状況の認知向上を図った。

- ・「フェニックスアワード2023」受賞団体の決定について（4/19）
- ・「日本東北観光フェア・現地商談会」（タイ）の開催について（5/10）
- ・第8回通常総会・記者発表・記念講演会の開催について（5/20）
- ・「日本東北観光フェア・現地商談会」（タイ）の実績報告について（5/28）
- ・愛台湾キャンペーンについて（5/30）
- ・欧米・タイ6月実施招請事業の取材ご案内（5/31）
- ・新役員体制について（6/5）
- ・第九期フェニックス塾 入塾式取材について（6/19）
- ・英雑誌ロードスターズアンソロジー招請について（6/25）
- ・東北教育旅行セミナー東京会場の開催について（7/12）
- ・香港で体験する東北の食と伝統！東北旅行の魅力を紹介するセミナーの開催について（7/29）
- ・「第5回 FINE+東北 Instagram フォトコンテスト」の結果発表について（8/1）
- ・欧米からインフルエンサーを招請し東北ならではの豊富な観光資源の魅力・価値の世界への発信について（9/9）
- ・2025 年秋 東北での Adventure Week の開催について（9/11）
- ・「フェニックスアワード2024」の募集について（10/15）
- ・「韓国・マレーシアの旅行会社およびタイのインフルエンサーを招請し、東北の豊富な観光資源の魅力・価値を世界に発信します」（10/17）
- ・「東北観光推進機構 マーケティング報告会及び海外観光サポートデスク活動報告会の開催について」（10/22）
- ・「イーストジャパン・ゴールデンルート ～はやぶさライン～を始動します」（11/26）
- ・「台湾で東北 PR イベント『日本東北遊楽日』を東北の観光関係者と連携し開催します」（11/27）
- ・台湾における東北 PR イベント「日本東北遊楽日」の開催について（12/12）
- ・「第6回 FINE+東北 Instagram フォトコンテスト」の開催について（12/16）
- ・2024 年度第九期フェニックス塾修了式（マスコミ向け取材案内）（3/3）
- ・2025 年度第十期フェニックス塾生募集（3/3）



旅東北 NEWS vol. 73

## II. 海外観光客の誘客促進

### 1. 広域連携による海外誘客の推進

#### (1) 訪日プロモーション担当者会議（4/19、7/5、9/6、10/17、1/17、3/7）

東北 6 県・新潟県・仙台市の訪日プロモーション担当者との情報共有・意見交換を目的に開催。旅行会社やインフルエンサーの招請事業、タイ現地イベント「日本東北観光フェア」、台湾現地イベント「日本東北遊楽日」、豪州で開催された旅行博「SNOW EXPO SYDNEY」への出展等、各事業に関する意見交換を行った。また、12 月以降就航となった香港便と就航意欲の高いタイ便についての情報交換や、2025 年度訪日プロモーション連携事業、アドベンチャーウィーク東北 2025、欧州（主にフランス）における東北への誘客促進事業について活発な意見交換を行った。



## (2) 冬の東北誘致部会 (9/13)

東北 6 県の関係機関が連携して海外に向けた冬季の魅力発信を行い、更なる誘客に繋げることを目的に開催。スキー場、宿泊施設をはじめとした観光事業者 24 名が参加し活動内容等を共有した。

## (3) 訪日プロモーション事業

### ① 台湾市場に向けた取り組み

#### ・台湾における東北への誘客促進事業（旅行会社招請 9/2～5）

台湾の旅行会社を招請し、磨き上げた高付加価値コンテンツ（福島県の霧幻峡・大内宿、山形県の白川湖カヌー体験・銀山温泉、宮城県の白石城甲冑着付け体験）を台湾市場での販路形成ならびに商流に乗せることを目的として開催した。



大内宿：浴衣で散策



山形県白川湖：カヌー体験



白石城：甲冑着付け体験

#### ・現地航空会社訪問 (12/5)

現地でのプロモーション実施に合わせ、東北の自治体・関係機関と共に台湾の航空会社各社を訪問し、東北への新規就航や路線再開、機材大型化等と呼びかけた。台湾から訪東北への需要が高まっており、東北各地へのチャーター便の運航が計画されているタイミングで東北一体となり直接セールスを行うことができ、効果的なプロモーションの機会となった。

#### ・東北観光セミナー・商談会・交流会 (12/6)

JNTO と連携し、台湾現地の旅行会社と学校関係者を対象に、東北についてのセミナー・商談会・学校相談会を開催した。当日は 100 社を超える現地旅行会社と 30 校を超える学校が参加し、東北から渡航した官民 75 団体が商談会を実施した。

#### ・第 10 回「日本東北遊楽日」の開催 (12/7～8)

10 回目となる日本東北遊楽日には、東北から官民で 400 人を超える関係者が現地に渡航し、東北一体となったプロモーションを実施。9.5 万人以上の来場があり、東北・新潟の魅力を強力に発信した。セレモニーには台湾観光署周長官や、台湾観光協会の簡会長などが参加され、オープニング前から来場者による長蛇の列ができた。特に、なまはげ郷神楽や熊谷駿様のジャズ演奏等、ステージイベントを中心に多くの集客があった。



日本東北遊楽日会場



商談会・学校相談会



航空会社訪問

## ・台湾観光貢献賞受賞（2/10）

東北観光推進機構は、台北において台湾交通部観光署から台湾観光貢献賞を受賞した。2014 年以降、東日本大震災の復興支援への感謝の意味を込めて台湾現地で「日本東北六県感謝祭」として始めた「日本東北遊楽日」は、台湾における東北の認知に広く寄与した。また、2024 年は台湾東部沖を震源として発生した花蓮地震を受け、観光により被災地の復興を支援すべく東北 6 県・新潟県及び仙台市、JATA 東北支部など関係諸団体と連携し台湾への旅行を促す「東北・新潟発“愛台湾（あいたいわん）”キャンペーン」を実施した。この度、これらの取り組みを評価いただき受賞する運びとなった。



授賞式の様子

## ② タイ市場に向けた取り組み

### ・タイにおける東北プロモーション事業（5/17～19）

タイ国内における東北の知名度向上等を目的に、バンコクにて一般消費者向け東北 PR イベント「日本東北観光フェア」を開催。併せて、現地旅行会社向けに東北観光セミナー・商談会・交流会を前年度に引き続き実施した。また、期間中に現地関係機関、航空会社への訪問を行い、訪東北旅行商品の増加を目的としたプロモーションも展開した。



タイ政府観光庁訪問



航空会社訪問



東観推ブースの様子

### ・タイ国政府観光庁（TAT）による「東北絆まつり」の視察（6/8～10）

「東北絆まつり」を視察していただき、イベントをフックに東北全体の魅力を PR した。また、仙台市内に飾られた七夕飾りやパレードの視察、秋保温泉の宿泊を通じ、東北に根付いた「文化」や東北の祭りの「多彩な魅力」に触れていただいた。期間中、タイと東北の相互交流の促進に向け、活発な意見交換が行われた。



ウェルカムパーティー来賓挨拶



商店街・七夕飾り視察



絆まつりパレード視察

### ・タイから東北への国際定期路線再開に向けた誘客促進事業（旅行会社招請 6/28～7/2）

タイの旅行会社 4 社 4 名を招請し、グリーンシーズンの PR や課題の抽出を行い、東北を訪れる旅行商品の造成を促進した。タイ市場は、東北の桜・紅葉・樹氷を見るツアー設定・宿泊者数が増加しているものの、グリーンシーズンに課題があるなかで、今後の商品造成に繋がる取り組みとなった。





秋田舞妓体験



蔵王御釜



五色沼

### ・タイでの仙台・東北プロモーション（10/28～11/2）

仙台市のタイトップセールス訪問団に参加し、タイ国政府観光庁、バンコク都庁、タイ国際航空など関係機関への訪問およびBtoB セミナー・商談会・交流会に参加した。東観推からは新たな東北の魅力であるグリーンシーズンのPRを行った。



東北の観光プレゼンテーション



BtoB 商談会



タイ国際航空訪問

### ・タイインフルエンサー招請（11/4～8）

タイで動画を中心に情報発信を行っているインフルエンサーを招請し、宮城県・秋田県・山形県において、人気の高い紅葉の美しさを中心に取材を行った。

訪問したスポットの中では、特に抱返り溪谷や山寺、松島など、東北らしい雄大な自然と紅葉を楽しみながら巡れるエリアが高く評価され、取材期間中に行った投稿でもフォロワーから反応やコメントが寄せられた。



秋田・角館 兜体験の様子



山形・山寺の視察



宮城 はらこ飯の試食

### ・タイから東北への国際定期路線再開に向けたプロモーション事業（1/15～19）

タイ旅行業協会（TTAA）が主催するアジア最大級の国際旅行フェア「タイ国際旅行フェア（TITF#30）」に仙台市及び栃木・南東北国際観光テーマ地区推進協議会と共同出展したほか、同じくTTAA が主催する商談会に参加し、計 24 社の現地旅行会社と商談を行った。

商談会では、東北の基礎情報や魅力に加えて四季のモデルコースを提供し、商品造成を促した。旅行会社からは、直行便が無いことによる旅行費用の高さから東北商品の販売に苦戦しており、復便を願う声が多く聞かれた。会期中に、TTAA との連携協定を締結している仙台市・仙台観光国際協会とともにTTAA 幹部との面会を行い、これまでの連携への御礼および今後も継続した相互協力について確認を行った。



ブース出展



商談会



TTAA との面会

### ・タイから東北への国際定期路線再開に向けたプロモーション事業（2/4～8）

タイ現地から中・高所得層向けツアーを中心に造成しているタイ旅行会社4社4名を招請し、タイで需要が高い雪を中心とした東北の冬コンテンツを中心に視察し、最終日に招請者と視察先との意見交換を行った。

今回好評だったのは、タイの方目線での「日本らしさ」が感じられ、時間が限られるツアーにおいて1か所で複数の体験や楽しみ方ができる場所であった。特に中・高所得層の団体旅行やインセンティブツアーでは高品質で学びがある体験が求められており、旅行会社に対する高付加価値コンテンツのプロモーションが、今後、更に重要となる。



久保木畳店



五色沼スノーシュー体験



蔵の郷土館 齋理屋敷

### ③ 中国市場に向けた取り組み

#### ・中国における東北への誘客促進事業（旅行会社招請 4/20～23）

コロナ禍以前に東北ツアーを定期的に造成していた旅行会社を招請した。旅行商品造成により減少した旅行者数の早期回復、認知度向上・誘客促進が目的。また、中国からの直行便を活用した個人旅行者向けの情報発信や、北京冬季五輪を契機に拡大したスノーアクティビティーを目的とした訪日客へのプロモーションも行った。

#### ・中国における「スノーリゾート東北」プロモーション事業（1/7～10）

中国現地から旅行会社3社3名を招請し、「多巴胺（ドーパミン）旅行」（色彩鮮やかな世界に身を置き多幸感を得る、映える写真をSNSで共有する達成感、カラフルな景観やアグレッシブな遊び）、「康養旅行」（多忙な日常からの解放、ヘルスとリラックスがメイン、癒される旅環境を最重視する）を主なテーマに宮城県・岩手県・秋田県を視察した。「仙台は、東京、大阪で買いたい物の9割は買うことができ、行列や個数制限も無く割引までしてくれる」「上海～仙台便を利用して以前来日した際は2割程度の搭乗率だったが、今回は満席に近く、スキーやスノーボードの預け荷物も多く見られた」とのコメントがあった。



松島 五大堂



APPI リゾート スキー体験



乳頭温泉 スノーシュー体験



#### ④ 韓国市場に向けた取り組み

##### ・韓国市場における旅行会社招請（10/20～24）

韓国から旅行会社を招請し「アウトドアアクティビティ＋食事・文化体験」をテーマに宮城県・秋田県・山形県を視察した。各地の名勝訪問や充実した食材と日本酒・ワインのペアリングを体験し、「お酒が好きな韓国人の嗜好に合う」との評価をいただいた。



鎌先温泉 最上屋旅館



抱返り溪谷



ホテルスイデンテラス

#### ⑤ 欧州・米州市場に向けた取り組み

##### ・アドベンチャーツーリズムを活用した誘客促進事業（旅行会社・インフルエンサー招請 6/4～10）

インフルエンサー2名、旅行会社1名を招請し「みちのく潮風トレイル」を軸としたアドベンチャーツーリズム関心層向けの情報発信と旅行商品造成に取組んだ。JNTO および関係各所と連携した戦略的なプロモーションは認知度向上に繋がった。



相馬市スタート



陸前高田市では座禅を体験



田野畑村の大宮神楽を鑑賞

##### ・Japan Expo Paris2024 出展、旅行会社へのセールス訪問（7/8～16）

フランスで開催された日本文化をテーマにした大規模なイベント「Japan Expo Paris 2024」へ東日本旅客鉄道(株)パリ事務所と共同出展し、一般消費者向けに東北の認知度向上・興味喚起のプロモーションを行った。



ブースの概要



ブースの賑わい



日本酒の試飲

##### ・Japan Showcase への出展（9/11）

訪日旅行商品を取り扱う米国の旅行会社を対象とした訪日旅行商談会「ジャパン・ショーケース（Japan Showcase）」に参加（オンライン）し、約70社との商談を実施した。

##### ・欧米市場におけるプロモーション事業（在日インフルエンサー招請 9/17～21）

2019年レベル以上に訪日需要が回復している欧米市場における持続可能な観光・消費拡大・地方誘客実現に向け、JNTO および関係各所との連携強化による戦略的なプロモーションの実施と知名度向上を目



的として情報発信の強化につとめた。また、2025 年大阪・関西万博開催を見据えた東北への流動と回遊性の向上を訴求した。



久保木畳店でのワークショップ



山王クラブでの傘福作り



きりたんぼ鍋作り

#### ・北米（ニューヨーク）における日本への誘客イベント（9/23）

観光庁が推進している「特別な体験の提供によるインバウンドの消費拡大・質向上推進事業」の一環として、日本のプレミアムツアーへの誘客を目的としたイベントに参加。会場では、プレミアム認定を受けた「みちのく潮風トレイル」などを紹介。想定以上にトレイルハイキングに興味を示してくれるメディアや旅行会社が多く、高い関心をうかがえるイベントになった。



イベント会場にて



イベントブース前にて



乾杯の様子

#### ・World Travel Market London2024 出展（11/5～7）

英国のロンドンで開催された、英国市場最大規模の BtoB 旅行見本市「World Travel Market 2024」に JNTO が「ビジット・ジャパンプース」を出展。このブースに東日本旅客鉄道㈱パリ事務所と共同出展した。世界中の旅行関係者が一堂に会する旅行見本市で、海外バイヤーとの商談を実施し東北の認知度向上・旅行商品造成促進のプロモーションを行った。JR パスに興味があつて立寄ったバイヤーに JR パスを利用した具体的な広域周遊プランを案内した。



ジャパンプースの様子



ブースの様子



商談の様子

#### ・「イーストジャパン・ゴールデンルート」インフルエンサー招請（11/11～14）

東観推は、欧米豪からの訪日外国人旅行者を主なターゲットに「東北・北海道新幹線」の速達性・利便性と、東北・函館にある観光コンテンツの魅力を幅広く発信し、誘客促進に努めることを目的として、函館市、JR 東日本、JR 北海道と連携し、本年5月に「イーストジャパン・キャンペーン推進協議会」を設立した。今回は、東北・北海道新幹線沿線自治体（仙台市、盛岡市、八戸市、青森市）にご協力いただき、地域の「人との関わり」と、特別感を意識しながら「地域の魅力」が体験できる商品の開発を行い、順次販売を開始している。



キャンペーンロゴ



地元で人気の喫茶店



種差海岸からみちのく潮風トレイルへ

## ⑥ 豪州市場に向けた取り組み

### ・ SNOW TRAVEL EXPO SYDNEY 出展、航空会社、旅行会社へのセールス訪問 (5/24～28)

豪州市場に対して東北のスキーリゾートに関する情報のほか、快適なスキー環境はもとより、アフタースキーや交通アクセスなどの付加価値の高い情報発信をスキー愛好者に向けて行うことで、東北地域の認知度向上及び誘客促進を図った。

### ・ 豪州における「スキーリゾート東北」プロモーション事業 (1/27～30)

豪州のスキー愛好家向け BtoC イベント「Snow Travel Expo」の主催者でもあるインフルエンサー1名を招請し、スノースポーツを中心としたモニターツアーを実施した。

東北・新潟でネックとなりがちな二次交通については、「本当のスキー愛好家は冒険だと思って苦にしない」との話があり、新たな視点を得た。秋田県・宮城県・仙台市ともにスキー場・宿泊施設・宿・文化等が大変魅力的な地域であり、今後ますます伸びていく地域であるとのコメントをいただいた。



森吉山阿仁スキー場



Great Dane Brewing



蔵王酒造

### ・ 「2024 年度東北地方との連携プロモーション事業」豪州旅行会社・メディア招請帯同 (2/18～21)

JNTO が主催した豪州旅行会社・メディア招請と連携し、東北のスキー場でも特に著名な八甲田国際スキー場、安比高原スキー場、蔵王スキー場を体験していただいた。

仙台で開催した商談会においては、当機構からの声掛けにより東北側の事業者 10 社と旅行会社 4 社の商談会が開催され、今回訪問することができなかったスキー場も参加し、東北の冬の魅力を PR した。



安比スキー場



セミナー



商談会



## ⑦ 東南アジア市場に向けた取り組み

### ・インドネシア旅行博覧会 Japan Travel Fair 出展 (8/30～9/1)

JNTO が主催するインドネシアの訪日旅行博覧会 (Japan Travel Fair) へ JR 東日本東南アジア事業開発および仙台市と共同ブースを出展し、ブースにおいて一般消費者向けに東北の PR を行ったほか、会場に出展しているインドネシア現地の旅行会社との関係構築を図った。



東北ブースの様子



JRによるPR



TOHOKU Fan Club 入会の様子

### ・シンガポール関係機関訪問 (9/3～4)

シンガポール市場の誘客強化に向け、関係機関（在シンガポール日本国大使館など）に対して東北の魅力や取り組み等についての情報提供を行うとともに、各相手先との関係構築により連携を強化し、効果的な事業推進に繋げた。

### ・マレーシア旅行博覧会 MATTA Fair 出展 (9/6～8)

マレーシア旅行代理店協会が主催する旅行博覧会 (MATTA Fair September) に山形県および仙台市と共同ブースを出展し、ブースにおいて一般消費者向けに東北の PR を行ったほか、会場に出展しているマレーシア現地の旅行会社との関係構築を図った。



東北ブースの様子



スタッフによるPR



現地旅行会社によるPR

### ・クアラルンプール訪日旅行商談会 (9/9)

JNTO が主催する訪日旅行商談会において、マレーシアの旅行会社との商談を通じて東北の PR を行うとともに、東北に対するイメージや課題等をヒアリングし、今後の商品造成促進に向けて関係構築を図った。

### ・マレーシア旅行会社招請 (11/4～8)

高・中間所得層向けツアー等の商品造成をしている旅行会社を招請し、秋田県・岩手県・福島県の紅葉スポットを中心に視察した。マレーシア人には、東北の桜・紅葉・雪が人気で、その土地ならではの風景、文化や食を求めている。写真を SNS 上で友人と共有することを好むため、角館（秋田県）や小岩井農場（岩手県）、円通院（宮城県）、五色沼（福島県）と日本らしい写真や東北らしい美しい自然を背景に写真が撮れることが好評であった。



角館での視察の様子



着物の着付け体験



五色沼にてハイキングの様子

## ⑧ 香港市場に向けた取り組み

### ・香港における東北プロモーション事業（4/8～12）

香港市場はリピーターや個人旅行者の割合が高く、レンタカー利用率が他市場と比べ高い特性があり、高・中間所得層は団体パッケージツアーを購入して家族と共に旅行する傾向がある。本事業では、インフルエンサーの招請を実施し、東北の知名度向上を図るとともに、香港での現地イベントを開催し、訪東北の旅行商品の造成促進を図った。



船岡城址



御座石神社



山ほこ井

### ・香港における食のイベントを通じた訪日プロモーション事業（7/31）

香港人の訪日目的の一つである「食」に注目し、現地の日本料理店「KIDO 木戸」で東北地方の豊かな食文化を現地メディアに体験してもらうべくイベント開催した。仙台市長はじめ、山形県、仙台市が参加。東北6県と新潟県及び仙台市の伝統工芸品の展示や、東北各地の歴史や文化を紹介した。また、郷土に根付いた食や伝統を求めて旅する香港人の東北への関心度向上に努めた。

また、期間中に航空会社への訪問を行い、訪東北旅行商品の増加を目的としたプロモーションも展開した。



航空会社訪問



観光情報PR



郷土料理試食の様子

### ・香港グレーターベイ航空セミナー、前夜祭及びセレモニー（12/6～7）

12/7 より香港グレーターベイ航空が仙台国際空港との直行便を運航開始した。就航を記念して、6日には旅行会社向けの香港セミナー及び前夜祭が行われ、翌7日には就航記念セレモニーが開催された。香港～仙台間の定期便は約13年ぶりで、月・火・金・土の週4日運航される。





前夜祭の様子



テープカットの様子



セレモニーの様子

### ・香港航空セレモニー (12/8)

12/18 より香港航空が仙台国際空港との直行便の運航を開始した。香港航空にとって日本で9 番目の定期便となり、月・水・土の週3 日で運航される。就航初日には記念セレモニーが行われた。



テープカットの様子



香港航空 CEO の挨拶



セレモニーの様子

### ・香港エクスプレスセレモニー (1/17)

1/17 より香港エクスプレス (LCC) が仙台国際空港との直行便の運航を開始した。香港エクスプレスにとっては初めての東北地方への乗り入れとなり、火・水・金・日の週4 日で運航される。

今回の香港エクスプレス就航により、香港～仙台間の直行便は週11 便になった。



中国獅子舞の演武



香港エクスプレス CEO の挨拶



テープカットの様子

### (4) アドベンチャートラベル情報交換会を開催 (6/18)

「Adventure Week2025」の東北誘致に向けたキックオフ会を開催した。広域連携を通じて、商品開発をする必要性を学んだ他、東北での AT 推進を図っている事業者の代表より取り組みの紹介を共有し、オール東北で「Adventure Week2025」を目指す有意義な機会となった。



元 ATTA アジア地区ビジネスマネージャー 國谷氏



JMTO 地域横断プロモーション部長 藤内氏





## (5) Adventure Week 2025 東北

### ・アドベンチャートラベルワールドサミット (ATWS) パナマへ参加 (10/7~10)

東北のアドベンチャートラベルコンテンツの訴求、世界のアドベンチャートラベル (AT) 業界関係者等とのネットワーク構築を目的に DEGAM 鶴岡ツーリズムビューローと連携して、Adventure Travel Trade Association (ATTA) が主催するアドベンチャートラベルワールドサミット (ATWS) に参加した。世界中からアドベンチャートラベル関連の旅行会社、コンテンツ事業者及びメディア関係者が約 800 名集まり、商談会、セミナー、ネットワーキングイベント等が行われた。東観推からは 2025 年 Adventure Week (JNT0 主催) の東北開催を報告した。



ジャパンラウンジの様子



商談会の様子



山伏の白装束でクロージングイベントに登場

### ・Adventure Week 2025 東北「アドベンチャートラベル受入研修」第一部【概要・導入編】 (2/26)

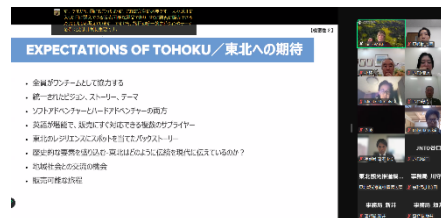
2025 年 9 月に実施される Adventure Week ファムツアーに先立ち、受入研修をオンラインで実施した。参加者は、東北域内のガイド、DMO・DMC、コンテンツ事業者、行政関係者等、最大接続人数 119 名。

概要は、世界のアドベンチャートラベル、Adventure Week の解説、ATWS 北海道や Adventure Week 沖縄の振り返り、東北への期待等を英語プレゼンテーションで解説頂いた。

既に AT に取り組んでいるガイドや事業者、AT に取り組んでいないが興味がある事業者等、幅広い参加者が 100 名超参加し、関心度の高さが伺えた。アドベンチャートラベルの基本と東北における推進のヒントを得る有意義な機会となった。



オンライン研修の様子



配信事務局の様子

### ・Adventure Week 2025 東北「アドベンチャートラベル受入研修」第二部【実務編】 (3/5)

2025 年 9 月に実施の Adventure Week ファムツアーに向けて、東北域内のガイド、DMO・DMC、コンテンツ事業者等参加総数 38 名を迎え、AT に関わる東北域内のガイドを中心に、実務としてのガイドをする際のポイント、手配の際の留意点、危機発生時の対応シミュレーションなど講義とワークショップ形式を織り交ぜた集合研修を実施した。

研修会では、AT に関わる東北各地のガイドや関係者同士が熱量高く活発に議論を交わし、懇親会も含めた横のネットワーク強化や AT 推進の機運醸成を深める場にもなった。また、事後アンケートによる総合評価も最高評価の 5 (5 段階評価) が 7 割を超え、有意義な場となったことが定量でも示された。



開会挨拶



講義の様子



ワークショップの様子

(6) 広域連携による海外誘客の推進

① 多言語電話通訳サービスの提供

a. 新規登録（累計 3,800 施設）

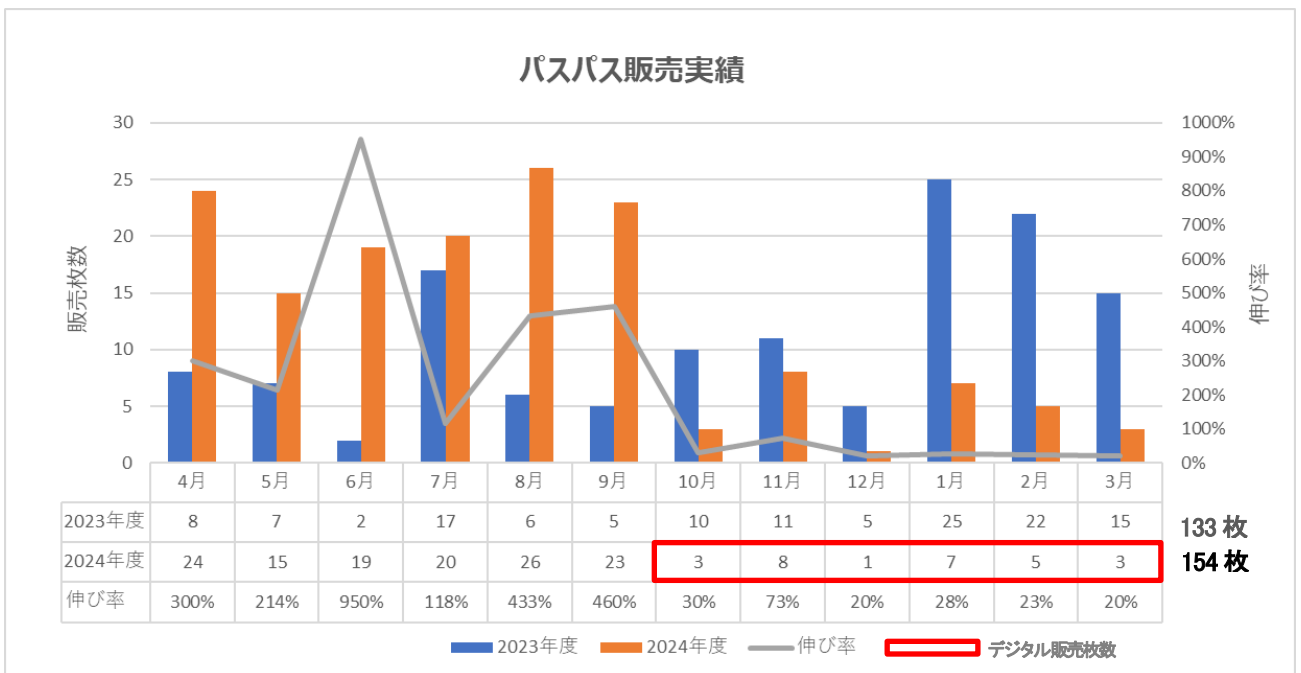
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0件	0件	19件	7件	2件	0件	0件	0件	0件	1件	1件	0件	30件

b. 利用実績（昨年度累計 29 件）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
3件	1件	0件	4件	5件	3件	1件	1件	4件	4件	3件	0件	29件

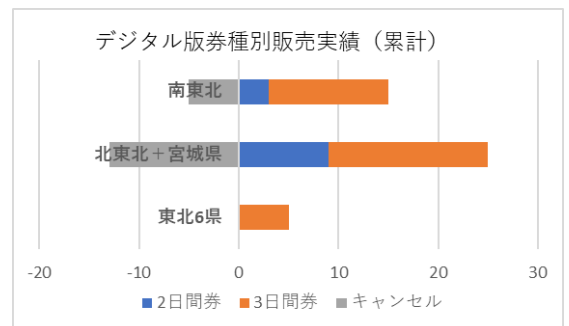
② 高速バス東北共通インバウンドフリーパス(バスパス)

a. 2024 年度販売実績 合計…154 枚／内デジタル版販売枚数 27 枚（昨年度販売実績 133 枚）



b. 2024 年度 デジタル版券種別販売実績（累計）

	2日間券	3日間券	キャンセル	合計
東北6県	0枚	5枚	0枚	5枚
北東北+宮城県	9枚	16枚	▲13枚	12枚
南東北	3枚	12枚	▲5枚	10枚
合計	12枚	33枚	▲18枚	27枚



※2024 年 10 月、バスパス完全デジタル化

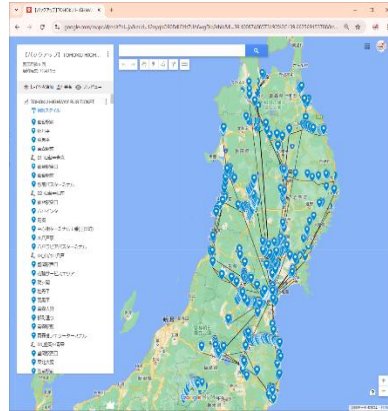
c. 「地域観光新発見事業」について

高速バス東北共通インバウンドフリーパス協議会の一員として、観光庁補助金である「地域観光新発見事業」の採択を受けた。「東北 6 県」「北東北+宮城県」「南東北」をそれぞれ 2 日間券と 3 日間券の計 6 種のチケットとしてデジタル化し、10 月から「新 TOHOKU HIGHWAY BUS TICKET」として販売を開始。プロモーションとして台湾向けに Meta 広告を配信するほか、東観推での SNS 投稿に加え各県の SNS でも投稿等を実施していただいたが、3 月末現在

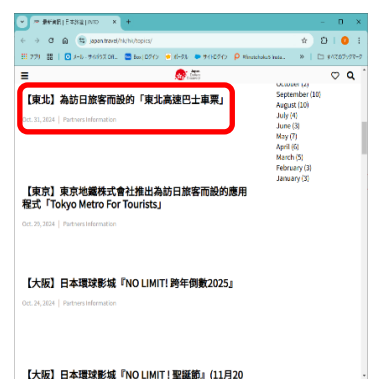
で27枚の販売にとどまった。今年度の事業としてパスの完全デジタル化は達成したものの、目的とした販売枚数の拡大については課題を残した。今後は、認知度向上と商品内容の見直しによる販売強化についてバス事業者等の皆様と共に協議・検討していく。



Meta 広告の実施



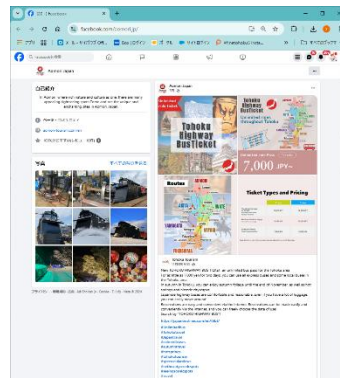
Google MAP への展開



JNTO 香港事務所 HP での掲載



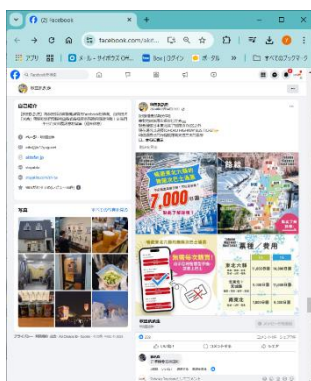
Meta 広告の実施（冬版）



青森県の投稿



岩手県の投稿



秋田県の投稿

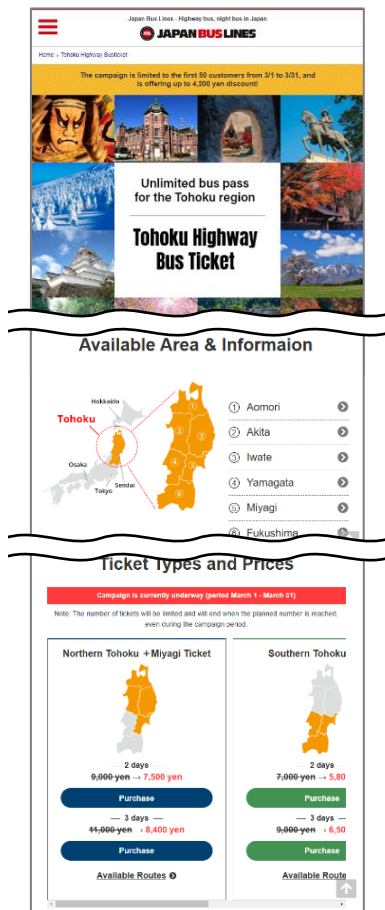


山形県の投稿

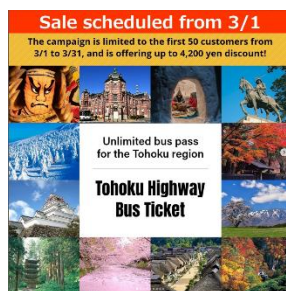


福島県の投稿

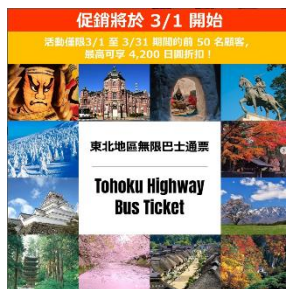




リニューアル後販売サイト



Instagram (英語)



Instagram (繁体)



facebook (英語)



weibo (簡体)



青森県 (英語 facebook)



青森県 (繁体 facebook)



秋田県 (繁体 Instagram)



岩手県 (繁体 facebook)

### Ⅲ. 教育旅行「東北まなび旅」ブランド化の促進

#### 1. 教育旅行セミナー・商談会、研修会の開催

##### (1) 教育旅行セミナー

セミナーは第一部、第二部構成とし、第一部では「今こそ東北教育旅行を！」をテーマに東観推や東北各県より発表を行い、東北には「自然・環境学習」「歴史・文化体験」「農山漁村体験」といった体験型探究学習に加え、「震災・減災・防災」学習のコンテンツも揃っており、教育旅行の舞台として有力な地域であることをPRした。第二部は、旅行会社と東北側事業者との商談会、学校関係者と東北各県との相談会を実施した。



第一部（プレゼンテーション）の様子

##### ① 東北教育旅行セミナー 札幌会場 (7/9)

旅行会社商談会・学校相談会では、教育旅行受入事業者から地元コンテンツの魅力について旅行各社にPRをいただいた。

学校相談会では、北東北3県及び宮城県との相談を希望する学校が多く、各県担当者から熱心に情報収集をする様子が伺えた。



第二部（学校相談会）の様子

##### ② 東北教育旅行セミナー 東京会場 (7/18)

セミナーでは東観推と東北6県と新潟県に加え、JR東日本からプレゼンテーションを行い、東北復興ツーリズム推進ネットワークの取り組みについて発表を行った。

学校相談会においては、事前アンケートで太平洋側の県（青森県・岩手県・宮城県）を希望する学校が多かったが、第1部のセミナーを聞いて、他の県にも関心を持ち、すべての県の担当者と話をする先生の姿も見受けられた。参加者アンケートでは、「東北の場合、1県ではなく複数の県にまたがる行程が多いため、各県の押しコンテンツや情報収集ツールをまとめて知ることができ、とても有意義だった」といった声が寄せられた。

##### ③ 東北教育旅行セミナー 大阪会場 (8/20)

第2部の学校相談会では、「防災学習」をテーマに修学旅行先を検討していた学校が岩手県・宮城県・福島県と相談を行った。生徒数の多い大型校であったことから、利用可能な空路が仙台空港に限られており、仙台空港起点とした行程に縛られることが課題との話もあった。

参加者アンケートでは、「「東北まなび旅」HPの内容が充実しており、ぜひ活用したい。東北の地図もなかなか手に入らないのでありがたかった」といった声が寄せられた。一方で、首都圏や沖縄等に対抗できるコンテンツの不足、空路の場合の機材の大きさなどに課題があるとの意見も寄せられた。

##### ④ 東北教育旅行セミナー 福岡会場 (9/4)

第1部では、東観推と東北6県、新潟県、JAL、ANAからも両社が取り組む教育旅行商材についてのプレゼンテーションが行われた。

第2部の旅行会社商談会では、一事業者あたりの持ち時間を十分に取れたことから、積極的な商談が行われ、東北側事業者と旅行会社と充実したコミュニケーションを図れた。

##### ⑤ 東北教育旅行セミナー 名古屋会場 (10/2)

第1部のセミナーでは東観推と東北6県と新潟県に加え、JR東日本からプレゼンテーションを行い、第2部では中部地区の旅行会社と東北側事業者との商談会を行った。名古屋会場は台風影響で当初の予定が延期となり、約1か月遅らせての開催となった。修学旅行が実施される繁忙期の開催となったが、延期前とほぼ同じ人数の参加があり、東北教育旅行への関心の高さが伺えた。

参加者からは、「東北は探究学習コンテンツが多い」「東北まなび旅HPで企画書がダウンロードできるのありがたい」といった意見をいただいた。



## (2) 教育旅行現地研修会（招請事業）

（公財）全国修学旅行研究協会及び（公財）日本修学旅行協会と連携し、関東や北海道の学校関係者を対象とする東北教育旅行現地研修会（学校関係者招請事業）を実施した。

### ① 全国修学旅行研究協会連携 東北教育旅行現地研修会（8/22～24）

全国修学旅行研究協会の監修・協力のもと、新潟県と山形県の教育旅行についての研修会を2泊3日の行程で実施した。新潟県では十日町市にて農村生活体験・民泊体験の説明会を実施した他、燕市産業史料館や北方文化博物館など新潟県の文化や歴史を学べる施設を見学した。山形県では加茂水族館の見学や、(株)SHONAI による、SDGs プログラムや地域に根差した取り組みについてのセミナーを行った。また、最上川舟下りや芭蕉乗船の地、山寺など、国語や歴史の授業で学ぶ松尾芭蕉にゆかりのあるコンテンツの視察も行った。新潟県、山形県、それぞれで教育旅行セミナーを行い、県および教育旅行受け入れ事業者からプレゼンテーションを行ったほか、先生方との意見交換を行った。



燕市産業史料館の視察



新潟県教育旅行セミナー



山形県教育旅行セミナー

### ② 日本修学旅行協会連携 東北教育旅行現地研修会（11/23～24）

日本修学旅行協会の監修・協力のもと、東北への教育旅行に関心を持つ北海道の先生方を対象として青森県で現地研修会を開催した。行程検討の段階から青森県・青森県観光国際交流機構にも協力を仰ぎ、「青森県のねぶた・ねぶたを比べる」をテーマに、ねぶたの家ワ・ラッセ（青森市）、津軽藩ねぶた村（弘前市）、立佞武多の館（五所川原市）といった地域による違いを学べる施設を中心に視察した。先生方からは、「東北は教育旅行への熱意にあふれ、学びどころ満載の学習地である」と高い評価をいただいた。



お出迎え



ねぶたの家ワ・ラッセの視察



三内丸山遺跡の視察

## 2. 教育旅行誘致部会の開催

### (1) 第1回東北教育旅行誘致部会（6/26）

東観推や各県の本年度の誘致計画や部会で実施した入込調査、東北教育旅行の現状分析、最新の教育旅行動向等を共有したほか、ミニセミナーでは、南相馬市野出氏より「教育旅行誘致のコツ」と題して講演いただいた。

コロナ収束に伴い、東北への修学旅行が減少に転じる傾向がある一方、物価高やインバウンドの影響により、学校では方面変更の検討が喫緊の課題となっており、この機運に乗じて東北の魅力訴求が急務であること、各県委員で連携して教育旅行誘致に取り組んでいくことを誘致部会メンバーで共有した。

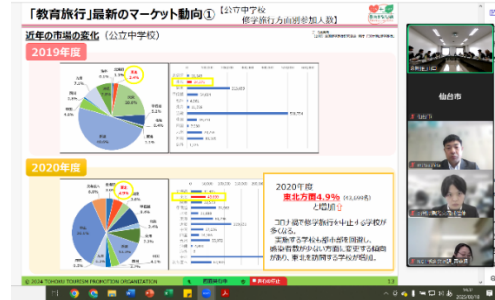
## (2) 第2回東北教育旅行誘致部会 (3/18)

国内外で開催した東北教育旅行セミナーや学校関係者及び旅行会社を対象とした招請事業など東観推が2024年度に実施した教育旅行事業の報告を行った他、教育旅行誘致部会で実施した入込調査の結果や2024年度から新たに始めた海外からの訪東北教育旅行の集計結果を共有し、次年度以降も調査を継続していくことを確認した。

また、2025年度の事業計画についても説明し、国内主要3都市（札幌、東京、大阪）や海外（台北）で開催する東北教育旅行セミナーの日程や、学校関係者や旅行会社を対象とする招請事業の計画、復興ツーリズム推進ネットワークとの連携についても共有した。



リアル会議の様子



オンラインの様子

## 3. 東北復興ツーリズム推進ネットワークとの連携

### (1) 第5回東北復興ツーリズム推進ネットワーク会議 (11/14)

東北大学を会場として開催された、東北復興ツーリズム推進ネットワーク（東北各県の自治体や震災・防災関連施設、交通事業者、旅行会社等で構成）の全体会議に出席し、震災・防災に取り組む関係団体と情報交換を行った。今回は東北大学災害科学国際研究所との共催として行われ、同大学教授で災害科学研究所所長の今村文彦氏より復興の現状について講演が行われた。東観推からは現地研修会の取り組みなどを共有し、同ネットワークとの連携をいっそう強化する旨を発表した。



会議の様子

### (2) 東北復興ツーリズム現地研修会（旅行会社招請） (1/22～23)

東北復興ツーリズム推進ネットワークの取り組みの一環として、東観推とJR東日本の共催にて、関東圏の旅行会社の方々を対象とした現地研修会を実施した。

被災地で復興開発された観光農園「JR フルーツパーク仙台あらはま」や、「津波復興祈念資料館・関上の記憶」「東日本大震災・原子力災害伝承館」「震災遺構・浪江町立請戸小学校」といった伝承施設や遺構を中心に視察した他、宿泊先である「Jヴィレッジ」では福島県内の教育旅行受入施設との商談会を行った。活発な情報交換が行われ、参加者からは「ぜひ教育旅行の行程に組み込みたい」との感想が聞かれた。

### (3) 東北復興ツーリズム現地研修会（学校関係者招請） (2/4～5)

学校関係者に東北ならではの防災学習コンテンツを視察いただくことを目的に、東観推とJR東日本の共催で（公財）全国修学旅行研究協会の方々を対象とする研修会を宮城県と岩手県で実施した。

JR 仙石線・旧野蒜駅（東松島市震災復興伝承館）や南三陸311メモリアル、東日本大震災津波伝承館、震災遺構 気仙中学校を訪問した他、JR 東日本が運行するバス高速輸送システム「BRT」の乗車を通じ、復興の道のりから得られる学びについても体験いただいた。

宿泊先である陸前高田市「キャピタルホテル1000」で行ったセミナーでは、岩手県と宮城県で教育旅行を受け入れている9施設からプレゼンテーションが行われた。参加者からは「震災の実態を学ぶ段階から、復興や地域再生・創生を学ぶ第2の段階に来ていると感じた」との声が聞かれた。





JR 仙石線 旧野蒜駅の視察



震災遺構 気仙中学校の視察



BRT 説明会の様子

#### 4. 情報発信の強化

##### ・教育旅行 HP「東北まなび旅」について

東北・新潟の教育旅行情報を集約し、旅行会社や学校関係者に向けてモデルコースやコンテンツ、支援施策・助成金などの情報発信を行った。

##### 2024 年度の状況

モデルコースの PV 数	73,467PV	(2023 年度 62,031PV)	年度対比 118.4%
モデルコースの UU 数	45,446UU	(2023 年度 36,964UU)	年度対比 122.9%
コンテンツの PV 数	103,445PV	(2023 年度 119,929PV)	年度対比 86.2%
コンテンツの UU 数	47,370UU	(2023 年度 58,082UU)	年度対比 81.5%

#### 5. 訪日教育旅行誘致の取り組み

##### (1) 東北教育旅行セミナー 台北会場 (12/6)

JNTO と連携し、台湾の学校関係者を対象に東北教育旅行セミナー・相談会を実施した。セミナーのプレゼンテーションでは、台湾が実施する海外教育旅行で必須とされている学校交流や、東北ならではのコンテンツである震災・防災学習について発表し、東北教育旅行の需要喚起を図った。東北教育旅行セミナーを台湾で実施するのは初めてだったが、台湾側、東北側ともに多くの参加者があり、盛況裡に終えることができた。



教育旅行セミナー



学校相談会の様子



##### (2) 台南市学校訪問 (12/5)

日本東北遊楽日の開催に先立ち、(一財) 3.11 伝承ロード推進機構と連携して、台南市の高等学校(高級中学) 4 校を訪問した。一台南は地震の多い地域であるため、東北の震災伝承施設による防災や復興をテーマとした学習への関心が高く、訪れた各校で熱心な意見交換が行われた。



学校訪問の様子



### (3) 台湾学校関係者招請事業 (2/12～16)

台湾からの教育旅行を誘致するため、台北の学校関係者3校3名を招請し、岩手県、秋田県、青森県を訪問する現地研修会を開催した。

台湾の教育旅行では学校交流が重視されるため、国際交流を実施・検討している岩手県や秋田県の高校を訪問した他、東北ならではの震災・防災学習施設の視察も行った。陸前高田市の「東日本大震災津波伝承館（いわて TSUNAMI メモリアル）」は特に評価が高く、発災当時の記録が非常に多く残っていることや館内ガイドの話す体験談が好評で、ぜひ生徒に来館させたいとのことだった。また、弘前市の津軽藩ねぶた村から弘前城への散策は時間の無駄が無くストーリー性もあり、内容・行程ともに良いとの高評価をいただいた。



東日本大震災津波伝承館の視察



秋田の高校との記念撮影



うちわづくり体験

## 6. 各県の教育旅行関係団体との連携

各県の団体が取組む教育旅行誘致に係る事業計画等の情報収集や、東観推からは教育旅行マーケットの現状、「東北教育旅行セミナー」などの活動状況を共有し、連携強化を図った。

### (1) 岩手県教育旅行誘致宣伝部会出席 (4/24)

県独自で開催している教育旅行説明会（札幌、東京、大阪、オンライン）や、東観推主催の東北教育旅行セミナーへの参加等について報告があった。

また、東観推から「東北における観光の現状と観光地域づくりに向けて」とのテーマで講演を行った。



講演の様子

### (2) 青森県教育旅行誘致促進連絡会議出席 (5/30)

青森県観光国際交流機構から教育旅行誘致事業の実施状況や事業計画の共有があったほか、修学旅行費の上限額の課題、インバウンド客の増加による受入旅館の修学旅行離れ、2024年貸切バス問題等の課題について意見交換が行われた。東観推からは「東北教育旅行セミナー」をはじめとする教育旅行誘致活動への協力を依頼した。

### (3) 山形県教育旅行誘致協議会 通常総会出席 (6/3)

県知事はじめ、県内の教育旅行関係団体・民間事業者の代表者等トップが集まり、山形県が取り組む教育旅行誘致に係る事業計画のほか山形県教育旅行の傾向などを共有した。協議会構成員との連携強化を図るとともに、山形県が取り組む教育旅行誘致に係る事業計画等の情報収集を行った。

### (4) 新潟県観光ファンづくり推進協議会 総会出席 (6/14)

教育旅行誘致推進事業の取り組みとして、東観推教育旅行セミナーへの参加や新潟県独自のキャラバンについて発表があった。また、東観推より、新潟県と山形県をコースとする8月招請事業の周知と協力依頼を行った。

### (5) あきた広域観光誘客推進協議会 通常総会出席 (6/19)

秋田県観光連盟から本年度の教育旅行誘致計画が共有された他、学校関係者や旅行会社に向けた助成金について県誘客推進課から発表があった。意見交換会では、オーバーツーリズムや旅行費用高額化な



ど環境変化が教育旅行に与える影響について、今後の見通しや課題解決に向けた議論が行われた。

#### (6) 福島県教育旅行推進委員会出席 (6/20)

今年度事業計画の共有が行われた他、福島県独自のコンテンツであるホープツーリズムの情報発信や受入れ体制整備強化の取り組み、団体旅行客を対象とした新たなモニターツアーの実施、ホープツーリズムのリピーター対応のコース制作を予定していることなどが報告された。

#### (7) 宮城県教育旅行受入関係機関情報交換会出席 (9/12)

宮城県、県観光連盟、教育旅行受入機関からの現状の取組施策や学校受入動向の共有、東観推からは東北教育旅行の現状を共有したほか、東北教育旅行セミナーの名古屋開催(10/2)や12月に台湾で開催する教育旅行セミナーの周知を行い、宮城県をはじめとした東北各県の連携による広域的な教育旅行誘致活動への協力を依頼した。

### 7. その他、教育旅行誘致活動

#### (1) JR東日本主催「観光素材旅行会社向け説明会」参加 (4/26)

東北教育旅行のマーケット動向や東北ならではの教育旅行の魅力・強み(震災・防災学習コンテンツを中心とした探求学習プログラムの紹介)、東北まなび旅ホームページの活用方法、東北教育旅行セミナーの告知を行った。

#### (2) 首都圏教育旅行セールス(教育旅行関係団体・主要旅行会社) (5/17)

2024年度「東北教育旅行セミナー」の実施に先立ち、関連組織・旅行会社を訪問し、セミナー・商談会に係る概要の説明や参加依頼、情報交換を行った。

#### (3) 全国修学旅行研究協会主催「第41回全国修学旅行研究大会」参加 (7/23)

例年開催されている標記大会に出席し、東観推としてブースを設け、媒体資料(まなび旅、TOHOKU Fan Club、各県資料等)を配布するなど東北のPRを行った。全国の修学旅行の実態調査「コロナ禍と修学旅行」の報告が行われ、宿泊費・バス代等の高騰、バス業界の人手不足、インバウンド客の急増により、方面変更や実施方法の見直しを検討する段階にきているとの発表があった。



研究大会の様子

## IV. 海外・国内共通の誘客促進と持続可能な観光地域づくり

### 1. 東北の新しい旅行スタイルの創出プロジェクト

#### (1) 東北の新しい旅行スタイルの創出プロジェクト「Base! TOHOKU」

##### ① 「Base! TOHOKU 事業」2024年度事業参画旅行会社会議 (4/17)

会議では、Base! TOHOKU 事業に関する2023年度事業報告及び2024年度事業計画の説明に加え、旅行会社との意見交換、台湾に対する応援メッセージ等について報告・共有を行った。



##### ② 「Base! TOHOKU 事業」2024年度モデル地域関係事業者会議 (5/14)

Base! TOHOKU 事業におけるモデル地域・参画旅行会社の拡大や海外展開、ドライブルートの造成など、東観推が行った2023年度事業の報告に加え、Base! TOHOKU の販売実績及び専用サイトのPV数実績などの分析を共有した。



参画旅行会社説明会の様子



### ③「Base ! TOHOKU 事業」2024 年度参画旅行会社個別訪問 (5/17~6/7)

Base!TOHOKU 事業に参画し販売を行っている旅行会社の中から仙台市内に拠点がある 11 社を訪問し、今年度の事業方針の共有や、実績集計方法の統一、販売における課題等のヒアリングを実施した。国内の流動が活発になりつつある現状を踏まえ、着実に販売実績を伸ばすため、各社が得意とする販売方法に添って連携していくことを確認した。

### ④「Base ! TOHOKU 事業」モデル地域訪問 (浅虫温泉) (7/30)

東観推、浅虫温泉観光協会、それぞれの取り組み状況について意見交換を行った。協会からは、八甲田やつなぎ温泉など他地域と連携した相互誘客の取組や、送迎タクシー付きの旅行商品の造成を予定していることの共有があった。受入体制として、夜営業している飲食店が少ないことや、海外に売り込むための販路づくりが難しいこと等の課題、今後の対応策などについて意見交換を行った。

### ⑤「Base!TOHOKU を活用したインバウンド誘客の取り組み」について (9/19)

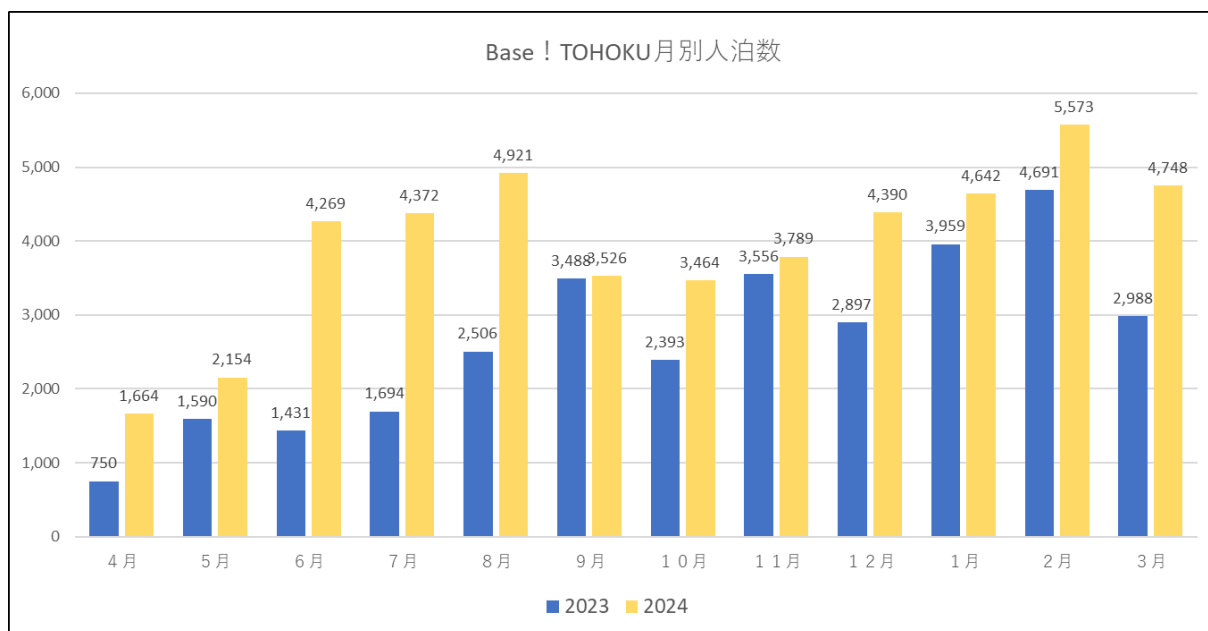
青森県、青森市、青森県観光国際交流機構、MOSPA あさむしなど関係機関と「Base!TOHOKU」モデル地域におけるインバウンド誘客の成功事例創出の機運醸成を図った。会議では、Base ! TOHOKU の概要と取り組み実績や地域で取組んでいる活動実績などの報告、意見交換会などを行い、出席者の関係強化を図った。

## (2) Base ! TOHOKU 2024 年度予約実績・先行予約状況 (地域別・3 月末現在)

		4月		5月		6月		7月		8月		9月		上期合計	
		人泊数	前年比	人泊数	前年比	人泊数	前年比	人泊数	前年比	人泊数	前年比	人泊数	前年比	人泊数	前年比
浅 虫		112	113%	102	204%	104	141%	255	481%	184	283%	116	211%	873	220%
十和田奥入瀬		154	385%	210	133%	401	182%	414	220%	420	1615%	281	135%	1,880	224%
津 軽		52	867%	50	139%	60	400%	113	1614%	287	897%	40	222%	602	528%
花 巻		146	265%	146	206%	154	266%	224	589%	209	166%	150	97%	1,029	205%
つ な ぎ		78	79%	224	78%	1,034	216%	403	407%	508	185%	286	34%	2,533	122%
八 幡 平		44	275%	60	76%	156	170%	174	131%	407	173%	199	126%	1,040	146%
秋 保・作 並		228	259%	310	221%	348	483%	531	435%	714	298%	410	193%	2,541	291%
松 島		186	282%	112	66%	288	347%	352	191%	573	349%	226	86%	1,737	187%
田 沢 湖・乳 頭		100	196%	215	132%	284	888%	398	282%	331	209%	373	76%	1,701	165%
男 鹿		16	267%	20	143%	32	400%	58	223%	108	235%	36	600%	270	255%
天 童		188	400%	34	24%	278	818%	172	187%	186	258%	182	276%	1,040	231%
蔵 王		216	720%	471	374%	758	549%	883	405%	701	180%	964	168%	3,993	271%
飯坂・土湯・高湯		40	71%	106	212%	190	311%	146	159%	70	71%	83	88%	635	141%
東 山・芦ノ牧		58	105%	30	71%	118	2950%	165	750%	161	260%	82	61%	614	192%
いわき湯本		40	111%	50	76%	60	97%	68	25%	42	8%	34	15%	294	25%
月 岡		6	※	6	※	4	※	6	75%	8	400%	60	3000%	90	750%
岩 室		0	※	8	※	0	※	10	※	12	120%	4	200%	34	283%
小 計		1,664	222%	2,154	135%	4,269	298%	4,372	258%	4,921	196%	3,526	101%	20,906	182%

		10月		11月		12月		1月		2月		3月		下期合計		年度合計	
		人泊数	前年比	人泊数	前年比	人泊数	前年比	人泊数	前年比	人泊数	前年比	人泊数	前年比	人泊数	前年比	人泊数	前年比
浅 虫		136	618%	163	170%	123	195%	122	349%	128	305%	125	625%	797	287%	1,670	248%
十和田奥入瀬		374	299%	360	142%	226	240%	404	281%	398	129%	76	61%	1,838	175%	3,718	197%
津 軽		153	638%	153	588%	173	89%	449	103%	395	67%	172	112%	1,495	105%	2,097	137%
花 巻		205	201%	276	121%	264	218%	173	129%	299	192%	197	85%	1,414	145%	2,443	166%
つ な ぎ		150	77%	286	40%	229	141%	209	99%	342	191%	314	208%	1,530	95%	4,063	110%
八 幡 平		78	433%	50	357%	226	130%	455	172%	500	67%	465	170%	1,774	119%	2,814	128%
秋 保・作 並		556	248%	596	213%	657	265%	428	202%	636	388%	622	349%	3,495	268%	6,036	277%
松 島		318	154%	224	106%	265	114%	209	99%	218	107%	394	162%	1,628	124%	3,365	150%
田 沢 湖・乳 頭		198	200%	373	291%	270	241%	324	198%	433	127%	304	245%	1,902	197%	3,603	180%
男 鹿		58	580%	28	350%	102	638%	20	125%	54	208%	58	725%	320	381%	590	311%
天 童		267	60%	286	85%	247	353%	209	190%	226	115%	159	166%	1,394	111%	2,434	143%
蔵 王		684	111%	645	72%	981	93%	1,288	70%	1,386	89%	1,361	118%	6,345	89%	10,338	120%
飯坂・土湯・高湯		149	414%	159	230%	293	236%	192	409%	214	594%	201	957%	1,208	363%	1,843	235%
東 山・芦ノ牧		100	51%	82	38%	166	120%	52	46%	174	256%	130	105%	704	82%	1,318	112%
いわき湯本		30	52%	80	98%	164	195%	96	480%	150	197%	160	178%	680	166%	974	62%
月 岡		8	200%	20	※	0	0%	12	150%	20	※	10	※	70	350%	160	500%
岩 室		0	0%	8	※	4	※	0	※	0	※	0	※	12	120%	46	209%
小 計		3,464	145%	3,789	107%	4,390	152%	4,642	117%	5,573	119%	4,748	159%	26,606	130%	47,512	149%

(※・・・前年度ゼロ件であったもの。数式エラーになるため※で代用。)



2024 年度における 1 年間の実績は、宿泊人員数において前年比 149%、47,512 人泊を記録し非常に好調な結果となった。上・下期における実績を比較すると、上期は前年比 182%で 20,906 人泊、下期は前年比 130%で 26,606 人泊を記録しており、前年比の伸び率では上期の方が大きい一方で、宿泊人泊数では下期の方が多い結果となった。この結果から、グリーンシーズンにおける観光客の連泊滞在が増加傾向にある一方で、紅葉やスキーシーズンなどの冬季コンテンツの人気も堅調に維持していると考えられる。

## 2. 高付加価値コンテンツ旅行商品化及び東北広域周遊促進事業

### (1) コンテンツ磨き上げ検討会・ファムツアー・意見交換会

対象となった各県において 1 つのコンテンツを選定し、「コンテンツ磨き上げ検討会」を実施した。国内旅行会社等の有識者に実際にコンテンツを体験してもらい、いただいた意見をもとにインバウンド向けにブラッシュアップを図り、今後モニターツアーも実施する。

#### ① 福島県「安積蒸留所 ～ハンドフィルウイスキーブレンデッド体験～」(8/27)

マーケットに定着させるには年数が必要であることや、限られた人数でオペレーションをするにはターゲットを明確化し、効果的にプロモーションをする必要があるという意見が出た。また、案内する人材の不足には、人材育成や受け入れ環境の整備がポイントとの認識を共有した。



福島県検討会

#### ② 新潟県「佐渡金山で栄えた「京町通り」の古民家レストランで「文弥人形芝居」鑑賞と佐渡フレンチプラン」(8/28)

なぜ佐渡でフレンチなのかという点を PR していく必要があること、インバウンド対応するにはガイドの英語能力の向上が必要であることが課題として挙げられた。料理に合う日本酒を紹介するソムリエ的なスタッフがいると良いとの意見もあった。



新潟県検討会

#### ③ 秋田県「本場大曲の花火工場見学と模型玉づくり体験 ～あなただけのプライベート花火満喫プラン～」(9/3)

作成した模型玉を飾るだけでなく、持って帰った後も楽しめるような工夫があれば良いという意見があった。課題である「大曲の花火の日本らしさ・秋田らしさ」をどのようにコンテンツに盛り込み、アピールしていくかを検討し、ブラッシュアップしていくという方向性を共有した。



秋田県検討会



#### ④ 岩手県「北山崎サップ船アドベンチャーズ」(9/4)

スピリチュアルなテーマや歴史を語れるガイドが不可欠であることが課題として挙げられたほか、ターゲットについてはアジア圏よりも欧米豪向けであること、地元の料理体験を地域の人と一緒に楽しめる要素があると更に良くなる等の意見もあった。



岩手県検討会

#### ⑤ 宮城県「宮城へり旅」(9/13)

インバウンドには「震災復興」というテーマは刺さる層が少ないのではないかという意見や、実施場所が仙台空港駅から徒歩30分程度かかるため、送迎をつける必要があること、写真だと臨場感が伝わらないため、動画を用いたPRをした方がよい等の意見があった。



宮城県検討会

### (2) モニターツアー

#### ① 新潟県(10/21)

旅行商品の内容は、佐渡金山や文弥人形の歴史を学びながら、佐渡金山や展示資料館、北沢浮遊選鉱場を見学し、最後に「古民家空間 京町亭」にて文弥人形芝居劇鑑賞と佐渡フレンチを楽しむという、金山以外の佐渡の魅力も感じられる内容。佐渡金山が形成された地理的な要因や、なぜ文弥人形芝居劇が佐渡で流行していたのかという説明もあり、「個人旅行では得られない経験で価値が高い」など、佐渡の知られざる一面を知ることができる点に対して高い評価が得られた。



佐渡金山展示資料館の視察



京町亭にて文弥人形芝居劇鑑



北沢浮遊選鉱場見学

#### ② 岩手県(10/31~11/1)

三陸で体験できるアドベンチャーのコンテンツを中心とした旅行商品を造成するため、モニターツアーを実施した。ツアーの行程では、盛岡市内のガイド付き散策、龍泉洞の見学、サップ船アドベンチャーズの体験、地元漁師のお母さんをつくる昼食体験、みちのく潮風トレイルの一部である手掘りのトンネルを歩く体験などができる。



盛岡市内街歩き視察



サップ船アドベンチャー体験



みちのく潮風トレイル体験

#### ③ 福島県(11/21)

麓山の滝モニュメント(郡山駅西口)で安積疎水のストーリー説明後、笹の川酒造で蒸留所見学とハンドフィルウィスキーのブレンド体験を実施。その後 Hotel Hamatsu でランチをとるコース。

旅行会社からは、遠く離れた猪苗代湖から街中まで水の道がつながっていることは驚きであり、それが酒づくりに活用されている点も素晴らしく、また特別な空間で蔵人に説明をもらいウィスキーをブレンドし、お土産として持ち帰れる体験自体は非常に価値が高いとの評価であった。



安積疎水ガイドツアーの様子



ハンドフィルウィスキー体験



醸造所見学の様子

#### ④ 宮城県 (12/11)

宮城県の震災復興への道のりを「地上」と「空」の2つの視点から辿ることをテーマとした旅行商品の造成を目的としてモニターツアーを実施した。ツアーは、はじめに「荒浜小学校の見学」や「JR フルーツパークあらはまでの果物狩り体験」、「かわまちてらす閑上での昼食」などを通して「地上」で震災復興について学んだ後、「ヘリコプター搭乗体験」において「空」から同じ道のりを辿る行程となっている。



荒浜小学校見学の様子



果物狩り体験



ヘリコプター搭乗体験

#### (3) プレミアムコンテンツ商談会

インバウンド旅行社向けに適した体験型コンテンツ事業者・DMO と、インバウンドへの販路を持っている旅行会社・OTA・ランドオペレーター等をマッチングさせ、商談会を通じて、体験型コンテンツの海外への販路拡大を図ることを目的に開催した。

##### ① プレミアムコンテンツの販路構築を目的とした商談会 (7/31)

仙台国際センターにて、プレミアムコンテンツの商談会を開催し、東日本地区のバイヤー（旅行会社、ランドオペレーター、OTA）と東北側のセラー（コンテンツ事業者、自治体関係者）ら、約80名が参加。各テーブルでは、活発な商談が行われ、今年度中に再度、同様の商談会を実施する予定。



商談会の様子

##### ② 第1回東北プレミアムコンテンツ商談会の開催 (11/13)

###### ・参加者

DMO・コンテンツ事業者：26事業者（コンテンツ数：60件）

旅行会社・ランドオペレーター：16社

###### ・概要

東北域内のDMO及びコンテンツ事業者から60件のプレミアム観光コンテンツを選定し、事前に旅行会社・OTA・ランドオペレーターにコンテンツ内容を配布し共有した。参加者双方の商談マッチング希望を集約し、できるだけ希望に沿うように組合せ。18分×10回の商談会を実施し、最後30分をフリー商談会として実施した。



### ③ 第2回東北プレミアムコンテンツ商談会の開催（1/22）

#### ・参加者

DMO・コンテンツ事業者：32 事業者

旅行会社・ランドオペレーター：29 社（内オンライン参加の海外旅行会社：10 社）

#### ・概要

事前にコンテンツの内容をコンテンツ事業者・DMO 及び旅行会社・

OTA・ランドオペレーター双方に共有、商談希望を集約し、できるだけ希望に沿うようにマッチングを計画。18 分×10 回の商談会を実施し、後半 20 分間はフリー商談会とした。

なお、今回は初の試みとしてハイブリッド型商談会を採用し、オンラインによる海外の旅行会社との商談会も実施した。コンテンツ事業者からは海外の旅行会社と商談できる機会は珍しいため、今回の商談会のような機会は貴重だというご意見をいただいた。



オンライン商談会の様子

## 3. 欧米豪富裕層向けコンテンツ造成事業

東北6県・新潟県に眠っている観光資源を掘り起こし、関係者間で合意形成しながら高付加価値コンテンツを造成。「どの県に行っても特別な体験ができる」という高付加価値ブランドとしての東北を確立する。掘り起こしたコンテンツは、欧米豪富裕層をターゲットとする事業者に「欧米豪市場への効果」という観点で評価してもらい、各県1位となったコンテンツを今後磨き上げるコンテンツとして選定する。

### （1）コンテンツ現地視察

既存のコンテンツを欧米豪富裕層向けに磨き上げる目的として実施。コンテンツ造成に造詣の深いパートナー企業と連携し、コンテンツの抱える課題や現状を確認したうえで商品の販路構築に向けた議論等を行った。

#### ① 福島県（11/11）

ラーメン店主の手ほどきを受け、喜多方ラーメンのスープ・トッピング等を作りながら地域の歴史も学び、最後に自分のつくったラーメンを食べる体験を行った。煮込み時間中には、会津盆地が一望できるスポットの散策や、農家でラーメンのトッピング用野菜の収穫体験も実施した。コンテンツ内容そのものの磨き上げから、前後行程で付加価値を上げる仕組みの検討、価格設定や販売方法等の具体のデリバリー内容を含めディスカッションを行い、次回につながる場となった。



ラーメンづくり体験・意見交換



トッピング用ネギの収穫体験



会津盆地を一望できる恋人坂

#### ② 岩手県（11/20）

陸前高田ガストロノミー現地視察では、中心となる地元の旬の食材を使用した特別メニューのランチを試食した後、特産品である牡蠣棚の見学、展望台から街の景色を視察、伝統建築である気仙大工左官伝承館の視察を行った。全体を通してガイドの説明が非常に詳しく、コミュニケーションを取れるところが好評だった。一方でガイド不足のため、今後の育成も課題。時期によってコンテンツの組み合わせやストーリー性を考えていくことが必要となるため、今後の磨き上げで検討を重ねていく。



ランチメニューの試食



牡蠣棚の視察



気仙大工左官伝承館の視察

### ③ 秋田県 (11/26)

日本酒ソムリエ列車現地視察では、地元の酒蔵である「天寿酒造」を見学した後、電車内で提供される予定の料理を試食し意見交換を行い、その後使用候補の列車を視察した。酒蔵見学、料理、使用列車のそれぞれについて検討を進めた。



酒蔵の視察



意見交換の様子



列車の視察

### ④ 宮城県 (11/28)

酒蔵で酒造オーナーから地域やお酒の歴史についてレクチャーを受けてから、地域の食材を扱うレストランで日本酒ペアリングランチを体験。ランチ後は、新たにコンテンツとの組み合わせを想定している気仙沼大島を周遊する「プライベートクルーズ」を体験した。



酒造視察の様子



ブルワーズテーブルでのランチ



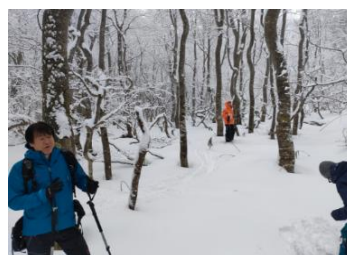
プライベートクルージングの様子

### ⑤ 青森県 (12/5)

雪深い八甲田山をフィールドに、初心者でも手ぶらで楽しめるスノーシュー体験と酸ヶ湯温泉旅館内を巡るガイドツアーを実施した。天候に応じた代替プランがあることが評価された。酸ヶ湯温泉旅館の成り立ち等も含め地域の歴史を知ることができるガイド内容も高評価だった。



スノーシュー体験の様子



ブナ林内でのガイド



酸ヶ湯温泉旅館内 説明ツアー



## ⑥ 山形県 (12/11)

かつて英国人の女性旅行家であるイザベラ・バードは、通訳者である「イトウ」と共に日本を旅し、その旅行記の中で置賜地方のことを「アジアのアルカディアである」と記した。イザベラ・バードが辿った旅路を「イトウ」に扮した特別な案内人と訪れ、置賜地方に住む人々の暮らしや文化に触れるツアーの実地調査を行った。今回の現地視察では、置賜地方が一望できる十分一山の散策や、地元のお年寄りと話をしながら郷土料理を楽しめる「なごみ庵」の視察を実施した。「なごみ庵」の郷土料理は肉類が使用されていないため、ビーガン向けに販売することもできると好評だった。



十分一山からの眺望



なごみ庵の視察



意見交換会の様子

## (2) コンシェルジュモニターツアー

東京にある国際的なホテルのコンシェルジュを招請してモニターツアーを実施。今後の販売に向け、ホテルコンシェルジュからの目線で「お客様にご紹介できるか」の視点を踏まえた意見交換を行った。

### ① 新潟県 (1/21～22)

- ・コンテンツ名：「400年の歴史をもつ城下町高田のおもてなし文化をめぐる旅」
- ・概要：400年の歴史をもつ城下町・高田のまち巡りをしながら、その歴史や背景を知る旅。100年以上の歴史をもつ国指定文化財の料亭「百年料亭 宇喜世」館内ツアー、手焙煎のお茶づくり体験、400年以上続く飴屋やレース製造所の見学等、明治時代の町屋を再生・活用した高田小町のまち歩きを通して地域の物語と人に触れる機会となった。



百年料亭 宇喜世



パテレンレース工房



手焙煎のお茶づくり体験

### ② 秋田県・青森県 (1/23～24)

- ・コンテンツ名：秋田県「プレミアムソムリエ列車（和と洋のマリアージュ）」  
青森県「スノーフィールドで味わう郷土の味」
- ・概要：秋田県の「プレミアムソムリエ列車」では、由利高原鉄道の貸し切り列車内で「ゴ・エ・ミヨ」掲載の名店のシェフによるイタリアンのフルコース料理と地元の銘酒造である「天寿酒造」の日本酒のマリアージュを体験。青森県の「スノーフィールドで味わう郷土の味」では、酸ヶ湯温泉の美しい雪原でスノーシューを履いて、雪の上を歩きながら、地元の冬を乗り切るための知恵や伝統的な食材を体験した。



貸し切り列車内の様子



雪のテーブルでの食事



雪原でのスノーハイク

### ③ 山形県・福島県 (1/28～29)

- ・コンテンツ名：山形県「アルカディア郷山紀行（日帰りコアプラン）」  
福島県「【日本三大ラーメン】本場！喜多方ラーメン入門体験ツアー」
- ・概要：山形県の「アルカディア郷山紀行（日帰りコアプラン）」では、農家レストラン「なごみ庵」での郷土料理や白鷹町深山和紙センターでのちぎり絵を体験した。福島県では日本三大ラーメンの一つである喜多方ラーメン作りと、そのスープのベースとなる醤油の蔵や喜多方の酒蔵を巡る体験を行った。



なごみ庵の視察



ちぎり絵体験の様子



ラーメン作り体験の様子

### ④ 宮城県・岩手県 (1/30～31)

- ・コンテンツ名：宮城県「海の幸と日本酒を堪能するペアリングツアー」  
岩手県「陸前高田ガストロノミー」
- ・概要：宮城県の「海の幸と日本酒を堪能するペアリングツアー」では、気仙沼市で地元の日本酒について説明を聞きながら試飲を行った。また、貸切クルーザーで牡蠣棚の近くへ向かい養殖の説明と試食を行った後、レストランにて地元産の海産物や野菜を積極的に取り入れた料理と日本酒のペアリングディナーを体験した。岩手県の「陸前高田ガストロノミー」では、地元ガイドの説明を受けながら気仙大工伝承館を見学、漁船で牡蠣棚の見学や蒸し牡蠣の試食を体験し、陸前高田市にしかない希少な食材を使用したランチを食べた後、気仙大工の組み木細工の体験を行った。



ペアリングディナーの様子



牡蠣棚見学・試食の様子



地元食材を使用したランチの様子

## 4. 宮城県復興支援伝承課 交流人口拡大による被災地活性化事業

国内外から来訪する旅行者の防災意識を高め、東日本大震災の被災県として全国の防災意識の向上へ貢献することを目的とした活性化事業を宮城県から受託。国内周遊施策として 8/10 よりスタンプラリーを



実施している他、台湾人向けのモデルコースを作成し、パンフレットやWEB ページの作成も行った。



台湾人向けWEB サイト



台湾人向けパンフレット

### (1) グルメ満喫コース (10/6)

台湾人向けに作成した、震災遺構の仙台市立荒浜小学校、うみの杜水族館の他、JR フルーツパーク仙台あらはまやキリンビール工場など仙台のグルメを満喫するモデルコースを日本在住台湾人に実際に体験してもらった。特に好評だったコンテンツは JR フルーツパーク仙台あらはまで、フルーツ狩りという普段なかなかできない体験に加え、おいしい果物を食べられる点が評価された。



震災遺構仙台市立荒浜小学校の視察



うみの杜水族館の視察

### (2) 定番観光コース (10/8)

塩釜市津波防災センターをはじめ、丸文松島汽船、瑞巖寺、円通院など、台湾人に人気のある松島の定番観光地をテーマにしたコンテンツを視察。特に好評だったコンテンツは瑞巖寺と円通院のガイド付き散策であり、ガイドから詳しい説明を聞いたり、クイズなどのコミュニケーションを取りながら各所を巡る点が評価された。



塩釜市津波防災センターの視察



円通院視察の様子

### (3) 三陸の海を知るコース (10/13)

気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館をはじめ、シャークミュージアム、氷の水族館、気仙沼ベイクルーズなど三陸の海をテーマに港町ならではのコンテンツを視察した。特に好評だったコンテンツは気仙沼ベイクルーズで、船上から見る美しい景色や、ウミネコとの触れ合い、船内でゆっくりと過ごせる時間などが評価された。また震災伝承施設である気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館は、「ガイドの丁寧な説明で当時の被災状況などがよく分かり、とても印象に残った」と参加者全員から評価された。



気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館の視察



気仙沼バイククルーズの様子

## 5. その他

### (1) ガイド研修の実施について (8/26~9/5)

東北 6 県及び新潟県におけるインバウンドガイドに求められる基礎コミュニケーション力の向上を目的として開催。合計で 82 名のガイドの方に参加いただいた。参加者の研修満足度は高く、「勉強になった」「また実施して欲しい」というコメントが寄せられた。通訳案内士やフリーガイドは、ガイドができるコンテンツを探しており、マッチングの機会創出が必要と感じられた。また研修参加者は 40 代以上がほとんどで、20 代~30 代は少なく、ガイド育成の機運醸成も課題と認識した。



山形会場



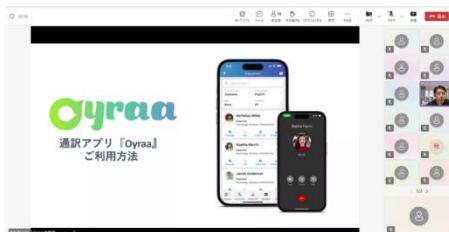
福島会場



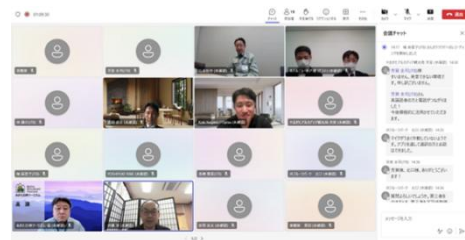
新潟会場

### (2) 多言語アプリ操作説明会及び実践研修 (第 1 回 12/23、第 2 回 1/29)

インバウンド観光客が地方を訪れる機会が増えている中、多言語対応ができるガイドが不足しているため、多言語翻訳アプリに関する説明会と実践研修を実施した。



アプリ説明会の様子



実践研修会の様子

## V 広域マーケティングプラットフォームの構築と展開

### 1. 広域マーケティングプラットフォームの活用 (東北観光 DMP)

#### (1) ユーザーインターフェース向上と域内 DMO 等への展開

DMP 利用団体 (3 月末現在) DMO 数 : 33 基礎自治体数 : 1

※参入県市を除く





## (2) 東北観光 DMP 研修会

県担当者や県内DMO職員などを対象に東北観光DMPの理解、操作習熟を目的とした研修会を開催。東北観光 DMP の概要、基本操作、DMP を活用した現状分析及び仮説設定の演習を実施した。

- ・宮城県（5/16）、岩手県（6/12）、仙台市（7/2）、山形県（7/12）、福島県（7/17）、  
宮城県（11/15）、東北運輸局主催「DMO 伴走支援事業」（11/1）



研修会の様子

## (3) 東北観光 DMP 担当者会議

- ・東北観光 DMP 担当者キックオフミーティング（4/23）
- ・第1回東北観光 DMP 及びデジタルプロモーション担当者会議（6/28）  
東北6県、新潟県及び仙台市の DMP 担当者、DMO 担当者及びプロモーション担当者と東北観光 DMP の活用促進を目的とした情報共有及び意見交換を実施した。
- ・第2回東北観光 DMP 担当者会議（9/19）  
東北6県、新潟県及び仙台市の DMP 担当者、DMO 担当者と東北観光 DMP の機能強化をはじめ具体的な活用事例や今後の計画等について共有と意見交換を行った。
- ・第3回東北観光 DMP 担当者会議（12/19）  
東北6県、新潟県及び仙台市の DMP 担当者、DMP 利用基礎自治体、DMO 担当者を対象として、DMP 担当者会議を開催した。宮古観光文化交流協会から「東北観光 DMP 活用事例について」活用内容を紹介いただいたほか、東北観光 DMP の機能強化及び活用事例の共有し、東北観光 DMP 担当者による意見交換会が開催された。
- ・第4回東北観光 DMP 担当者会議（3/19）  
東北6県、新潟県及び仙台市の DMP 担当者、DMP 利用基礎自治体、DMO 担当者、東北運輸局が参加した。秋田県からは県が取組んでいる DMP 活用事例について、東観推・スプラウトジャパンからは DMP を活用した東北観光広域戦略事業や広域周遊マーケティングリサーチ事業について、それぞれ報告を行った他、意見交換を行った。



東北観光 DMP 及びデジプロ担当者会議

## (4) 動態・消費データ等実装

### ① 海外動態データ（インテージ）

- |                      |               |             |
|----------------------|---------------|-------------|
| ・2023年10月～12月分       | → 4/25 データ納品  | → 4/30 可視化済 |
| ・2024年1月～2月分（基本情報）   | → 5/1 データ納品   | → 5/8 可視化済  |
| ・2024年3月～4月分（基本情報）   | → 6/25 データ納品  | → 7/3 可視化済  |
| ・2024年1月～2月分（他訪問情報）  | → 6/27 データ納品  | → 7/10 可視化済 |
| ・2024年5月～6月分（基本情報）   | → 8/26 データ納品  | → 9/10 可視化済 |
| ・2024年3月～4月分（他訪問情報）  | → 8/26 データ納品  | → 9/10 可視化済 |
| ・2024年9月～10月分（基本情報）  | → 12/25 データ納品 | → 1/6 可視化済  |
| ・2024年11月～12月分（基本情報） | → 2/27 データ納品  | → 3/4 可視化済  |
| ・2024年7月～8月分（他訪問情報）  | → 12/25 データ納品 | → 1/6 可視化済  |
| ・2024年9月～10月分（他訪問情報） | → 2/27 データ納品  | → 3/4 可視化済  |

### ② 国内動態データ（Agoop）

- |              |               |              |
|--------------|---------------|--------------|
| ・2024年1月～5月分 | → 7/5 データ納品   | → 7/19 可視化済  |
| ・2024年6月分    | → 7/26 データ納品  | → 8/9 可視化済   |
| ・2024年7月分    | → 8/29 データ納品  | → 9/13 可視化済  |
| ・2024年8月分    | → 9/20 データ納品  | → 9/27 可視化済  |
| ・2024年9月分    | → 10/10 データ納品 | → 10/18 可視化済 |
| ・2024年10月分   | → 11/11 データ納品 | → 11/15 可視化済 |

- ・2024年11月分 → 12/10 データ納品 → 12/13 可視化済
- ・2024年12月分 → 1/10 データ納品 → 1/15 可視化済

### ③ 消費購買データ（三井住友カード）

- ・2024年1月～3月分 → 5/31 データ納品 → 6/4 可視化済
- ・2024年4月～6月分 → 8/30 データ納品 → 9/2 可視化済
- ・2024年7月～9月分 → 11/29 データ納品 → 11/29 可視化済
- ・2024年10月～12月分 → 2/28 データ納品 → 3/5 可視化済

## 2. マーケティング報告会及び海外サポートデスク活動報告会の開催（11/29）

第1部は、東観推から東北DMPによる2024年4月-6月期インバウンド広域分析でのマーケティング報告を行った。また、2024年1月-3月データとの対比を中心に海外動態、消費購買の分析で傾向と課題の分析結果を共有した。

第2部は、ASEANサポートデスクと中国サポートデスクの市場報告を実施。ASEAN市場では、海外・訪日旅行の特徴等の概況や消費者・旅行会社動向、訪日ツアーの造成・販売の最新動向を報告。中国市場では訪日マーケット回復状況を始め旅行形態の変化や旅行目的の多様化を報告した。いずれの報告も訪日旅行に対して、期待するポイントや効果的なプロモーションを紹介し、今後の施策に役立つ内容であったと評価された。



研修会の様子

## VI ロイヤルカスタマーの獲得と情報発信プラットフォーム拡充（TOHOKU Fan Club・旅東北 HP・SNS）

### 1. TOHOKU Fan Club

CRM（カスタマー・リレーションシップ・マネージメント）を活用した持続可能な東北観光を実現するための活動と一緒に応援してくれるファンの会員組織「TOHOKU Fan Club」では、会員（ファン）を募集するとともに、ファンに向けて東北の観光情報やイベント情報の発信を行った。



#### （1）情報発信

No	発信	投稿タイトル	依頼者	会員種別	開封率(%)
1	4/11	「会津若松の奥座敷」 東山&芦ノ牧温泉から絶景スポットに足を延ばそう！	東観推	-	29.5
2	19	【英 語】「会津若松の奥座敷」 東山&芦ノ牧温泉から絶景 【繁体字】 スポットに足を延ばそう！	東観推	-	43.7 43.6
3	23	【タイ語】 山水画のような景色が広がる溪谷・猊鼻溪	東観推	-	42.3
4	26	青森・津軽エリア ～まだ見たことのない世界へ！～	東観推	-	27.5
5	30	【タイ語】 角館武家屋敷 ～「みちのくの小京都」～	東観推	-	50.0
6	5/6	東北絆まつり 2024 仙台 ～6/8(土)・9(日)開催！～	仙台市	正会員	31.9



7	15	【日本語】 【英 語】春限定！！絶景が楽しめる東北の人気アクティビ 【繁体字】ティをご紹介します！	東観推	-	28.6 44.1 36.5
8	16	【タイ語】山寺（宝珠山立石寺）～俳聖が名句を詠んだ、天空 の古刹～	東観推	-	44.0
9	24	【日本語】 【英 語】東北のお酒と文化を満喫！～ ディープな体験& 【繁体字】ツアー ～	東観推	-	28.0 41.4 45.0
10	31	【日本語】 【英 語】東北のサムライ文化とお城をドライブで巡ろう～ 【繁体字】TOHOKU 探訪ドライブルート～	東観推	-	28.0 41.7 34.5
11	6/5	【タイ語】古き良き日本がここに～大内宿～	東観推	-	43.9
12	7	【日本語】 【英 語】ベストシーズン限定！朝摘みさくらんぼ狩り！！ 【繁体字】	東観推	-	28.4 44.2 48.5
13	13	【タイ語】雲晶寺（秋田県男鹿市）～アジサイの絶景～	東観推	-	44.9
14	14	【日本語】 【英 語】リアス海岸が美しい！三陸海岸でマリナドベン 【繁体字】チャー体験～TOHOKU 探訪ドライブルート～	東観推	-	28.6 42.2 35.1
15	19	小岩井農場でティラノサウルスになって疾走しよう！	小岩井農牧	正会員	27.9
16	26	【英 語】東北の絶景を全身で体感！川・海・山で遊ぶアク 【繁体字】ティビティ	東観推	-	45.1 45.2
17	26	【タイ語】東北のサムライ文化とお城をドライブで巡ろう～ TOHOKU 探訪ドライブルート～	東観推	-	47.0
18	28	東北の絶景を全身で体感！～川・海・山で遊ぶアクティビティ～	東観推	-	27.5
19	7/5	一匹3億3,360万円！「大間のマグロ」の一本釣りにあなたも チャレンジ！	しもきた TABI あしすと	正会員	27.4
20	5	【繁体字】去東北和青森縣看看稻田藝術吧！（田んぼアートを 見に東北・青森県へ！）	東観推	-	34.9
21	12	もうすぐ夏休み！東北の旅をもっと楽しく～「旅しよう！東北 6県スマホスタンプラリー」～	NEXCO 東日本	正会員	30.9
22	12	【英 語】 【繁体字】Tohoku 街めぐりと癒しの秋田犬ルート 【タイ語】	東観推	-	44.7
23	17	体験！これぞ日本、東北の祭り！～今年の夏こそ、魅力が詰 まった東北へ～	HIS	正会員	27.9
24	19	【英 語】The Hachinohe Sansha Taisai（八戸三社大祭） 【繁体字】	東観推	-	50.7 46.0
25	19	アイデアをカタチに！「仙台・東北 学生ドライブスタンプラ リーコンテスト2024」受付中！	仙台市	正会員	27.1
26	22	開業4周年記念！「宮城県松島離宮4周年記念 夏休み限定サ マーフェスティバル」開催！！	丸山(株)	正会員	27.9
27	26	【英 語】天然のテーマパーク?!東北限定のアドベンチャー 【繁体字】体験	東観推	-	42.7 28.1
28	8/2	【英 語】蔵王温泉大露天風呂 【繁体字】	東観推	-	48.6 33.8

29	2	【タイ語】東北の夏祭りをご紹介します！	東観推	-	41.7
30	9	台湾ランタン祭 SENDAI 2024 開催！～2024 年 7 月 27 日(土)－ 2024 年 8 月 25 日(日)～	仙台 reborn	正会員	28.3
31	14	【英 語】会津まつり～地域最大級の祭り～ 【繁体字】	東観推	-	46.3
32	16	Tohoku 街めぐりと癒しの秋田犬ルート	東観推	-	27.8
33	23	9 月はいよいよ会津まつりが開催！今年こそ、魅力の詰まった 会津へ GO！	東北電力 フロンティア	賛助会員	26.3
34	23	【英 語】現代アートと自然美を楽しむ北東北ドライブルー 【繁体字】 ト	東観推	-	40.0 39.4
35	27	いわて移住体験ツアー ～「ここで暮らしたい」を見つける旅～	HIS	正会員	25.0
36	28	山形・秋の風物詩！「日本一の芋煮会フェスティバル」をゆつ たり過ごせる 2 つのプランをご紹介します！	おもてなし 山形	正会員	36.7
37	29	会津若松市最大のお祭り「会津藩公行列」に武者姿で貴方も参 加しよう！～1泊2日の旅～	会津若松 観光ビューロー	正会員	29.2
38	9/6	【日本語】 【英 語】世界に誇る!!東北の絶景を楽しむアクティビティ 【繁体字】	東観推	-	27.9 44.9 38.8
39	11	サービスエリア (SA) でヘリコプターを楽しもう！ ～シル バーウィークは長者原 SA へ～	NEXCO 東日本	正会員	28.8
40	13	津軽観光プロモーション開催中！ “ツガルツナガル～津軽の 食と体験めぐり～” (その1)	Clan PEONY 津軽	正会員	27.8
41	20	津軽観光プロモーション開催中！ “ツガルツナガル～津軽の 食と体験めぐり～” (その2)	Clan PEONY 津軽	正会員	28.0
42	20	【英 語】日本の 2 大パワースポット「玉川温泉」で本格湯 【繁体字】 治を満喫!!	東観推	-	42.8 35.7
43	27	【英 語】コスモスと秋のコキアに圧倒される！～国営みち 【繁体字】の杜の湖畔公園～	東観推	-	36.8
44	27	現代アートと自然美を満喫する北東北ドライブルート～TOHOKU 探訪ドライブルート～	東観推	-	25.9
45	30	ANA の福島空港到着便に使えるお得なクーポン配布中！～福島 に出かけるなら、今！！～	ANA	正会員	26.1
46	10/2	【日本語】三陸国際芸術祭『三陸芸能大発見サミット』（10 【英 語】月 11 日～13 日）～郷土芸能の祝祭を八戸で！～	三陸国際 芸術祭	-	30.9 45.9
47	10/9	【英 語】周囲に自慢したくなる!東北のアクティビティ 3 【繁体字】選をご紹介します!!	東観推	-	44.9 36.0
48	10/18	【英 語】雫石紅葉ロープウェイ～特別席から紅葉のベスト 【繁体字】シーズンを楽しもう～	東観推	-	41.4 39.7
49	10/18	にいがたガストロノミーバスツアー販売中！～本格的なコース 料理を味わいながら観光地を巡る旅～	新潟県 観光協会	正会員	29.0
50	10/25	周囲に自慢したくなる!東北のアクティビティ 3 選をご紹介します!	東観推	-	28.4
51	10/25	【英 語】とってもお得!お手頃で便利な「東北ハイウェイ 【繁体字】バスチケット」で東北を旅しよう!	東観推	-	40.3 34.2
52	11/1	「東北観光フリーパス」で秋深まる東北を車でお得に旅しよう!	NEXCO 東日本	正会員	34.0
53	11/1	【英 語】Tohoku 信仰文化と世界自然遺産ルート～東北探訪 【繁体字】ドライブルート～	東観推	-	42.0 42.8



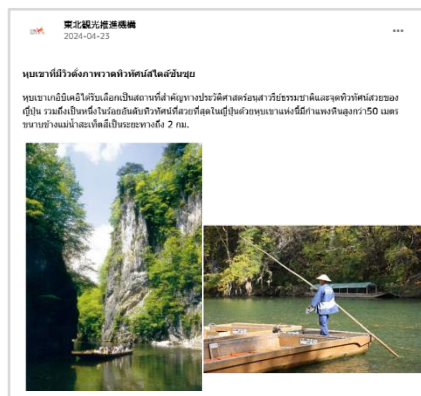
54	11/8	Tohoku 信仰文化と世界自然遺産ルート～東北探訪ドライブルート～	東観推	—	29.1
55	11/8	【英 語】世界が注目！食事＋αの東北発食体験ツアー！！ 【繁体字】	東観推	—	43.3 36.0
56	11/15	世界が注目！食事＋αの東北発食体験ツアー！！	東観推	—	28.4
57	11/15	【英 語】夕日と海岸線ドライブルート～東北探訪ドライブ 【繁体字】ルート～	東観推	—	43.6 39.2
58	11/22	【英 語】千年鮭きっかわ 【繁体字】	東観推	—	40.8 34.1
59	11/22	「松島ハーバーライト 2025 in 宮城県松島離宮」開催！！	丸山(株)	正会員	25.5
60	11/29	日本東北遊楽日がやってくる！	東観推		35.1
61	11/29	夕日と海岸線ドライブルート～東北探訪ドライブルート～	東観推	—	28.3
62	12/1	大型観光キャンペーン「誰と行く？冬の秋田」開催！～おすすめ のイベント列車をご紹介～	JR 東日本	正会員	30.3
63	12/4	『SENDAI ヒカリノ BUS』～オープントップバスの車窓から楽し む SENDAI 光のページェント～	JTB	正会員	30.4
64	12/9	ANA「福島空港定額乗合タクシーキャンペーン」！～タクシー 利用でマイルを貯めよう～	ANA	正会員	25.5
65	12/11	「CHRISTMAS MARKET 2024 in アスパム」12/13(金)～25(水)ま で青森市にて開催！	青森県観光 国際交流機構	正会員	39.2
66	12/13	【英 語】大館光之道（大館シャイニングストリート） 【繁体字】	東観推	—	44.6 38.6
67	12/16	冬は青森でワカサギ体験！～『ワカサギ釣り体験会 in 姉沼』 のご案内～	青森銀行	正会員	29.4
68	12/20	【英 語】TOHOKU ドライブルート⑦_Tohoku 伝統の職人技と歴 史【繁体字】ルート	東観推	—	41.7 34.6
69	12/20	【繁体字】【心、打たれる。みやぎの旅。】宮城県の復興の歩 みを辿る旅に出かけよう！～台湾向けモデルコース～	東観推	—	36.1
70	12/24	「秋田冬アソビ割」で、冬の秋田をお得に楽しもう！	秋田県	正会員	25.4
71	12/27	【繁体字】【心、打たれる。みやぎの旅。】日本三景「松島」 を観光！～「定番観光コース」のご紹介～	東観推	—	34.7
72	1/7	【繁体字】「動人心弦、宮城之旅。」美食與療癒之旅～美食饗 宴行程～（「心温まる宮城の旅」食と癒しの旅～グルメ旅行の ご紹介～）	東観推	—	34.2
73	1/8	【日本語】キラキラの冬景色に感動☆TOHOKU ナイトアクティ 【英 語】ビティ	東観推	—	29.4 40.1
74	1/14	【繁体字】「動人心弦、宮城之旅。」気仙沼湾美景～三陸海岸 知性之旅行程～（「心温まる宮城の旅」気仙沼湾の美しい景色 ～三陸海岸を知る旅～）	東観推	—	34.8
75	1/17	冬の東北を満喫する“乗り物アクティビティ”	東観推	—	29.6
76	1/17	【繁体字】「動人心弦、宮城之旅。」特設页面與導覽手冊 （「心温まる宮城の旅」特集ページとガイドブック）	東観推	—	34.3
77	1/22	「松島 牡蠣と燗酒フェスティバル 2025（2/2～2/24）」開 催！！	丸山(株)	正会員	26.8
78	1/24	【繁体字】畅玩冬季東北地區的「交通工具體驗活動」（冬の東 北を満喫する“乗り物アクティビティ”）	東観推	—	41.3

79	1/24	【英 語】The Hachinohe Enburi Festival～The major festival in Aomori～（八戸えんぶり～東北の有名な祭り～）	東観推	—	38.2
80	1/29	【英 語】～3つの地域の観光体験に無料ご招待！東北6県 【繁体字】と新潟の高付加価値コンテンツ～ 【タイ語】	東観推	—	40.3 32.1 36.0
81	1/29	この冬ならではの！秋田のおいしい食を満喫 ～誰と行く？冬の秋田～	秋田県	正会員	27.6
82	2/5	【繁体字】秋田県の魅力がここに！ 2025 台北ランタンフェスティバル	秋田県	正会員	35.2
83	2/7	【英 語】雪の上に舞う幻想的な火の輪！～秋田県仙北市【繁体字】「火振りかまくら」～	東観推	—	40.6 41.6
84	2/12	【日本語】八戸に春を呼ぶ伝統芸能「八戸えんぶり」 【繁体字】	東観推	—	28.9 31.8
85	2/25	【英 語】夜の森桜トンネル 【繁体字】	東観推	—	40.3 34.7
86	2/28	三陸 春のグルメフェア in 宮城県松島離宮（3/8～4/6）開催！！	丸山(株)	正会員	28.0
87	2/28	【英 語】着物や甲冑の着付け体験で新しい自分を発見！ 【繁体字】	東観推	—	37.5 30.1
88	3/7	『東北の自然満喫スタンプラリー』開催中！	NEXCO 東日本	正会員	39.4
89	3/14	【英 語】置賜さくら回廊 【繁体字】	東観推	—	40.3 34.5
90	3/21	【英 語】居合道発祥の地で「居合抜刀術サムライ体験」 【繁体字】	東観推	—	28.3 32.1
91	3/28	奥州一宮“しおがまさま”で鹽竈桜を愛でる	東観推	—	28.6
92	3/28	【英 語】 【繁体字】十ノ瀬藤の郷（グリーンシーズンコンテンツ） 【タイ語】	東観推	—	36.0 39.6 29.4
93	3/31	【英 語】塩竈神社 【繁体字】	東観推	—	28.8 30.2

2024年度は、多数の東観推会員の皆様に TOHOKU Fan Club をご利用いただき、平均開封率も国内外合わせて約36%と非常に高い数値を維持することができた。特に2024年度は海外への情報発信に力を入れ、英語、繁体字、タイ語での投稿数が昨年の約1.6倍となった。2025年度は、欧米を含めた海外への発信とSNSとの連携を軸に東北のコンテンツを強力に発信していく。



(No2. 繁体字)  
「会津若松の奥座敷」東山&芦ノ牧温泉から絶景【繁体字】スポットに足を延ばそう！



(No3. タイ語)  
山水画のような景色が広がる溪谷・狹鼻溪



(No5. タイ語)  
角館武家屋敷～「みちのくの小京都」～





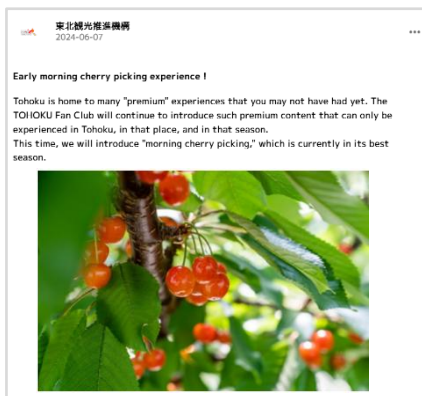
(No6. 日本語) 仙台市  
東北絆まつり 2024 仙台 ～6/8(土)・9(日)開催！～



(No8. タイ語)  
山寺（宝珠山立石寺）～俳聖が名句を詠んだ天空の古刹～



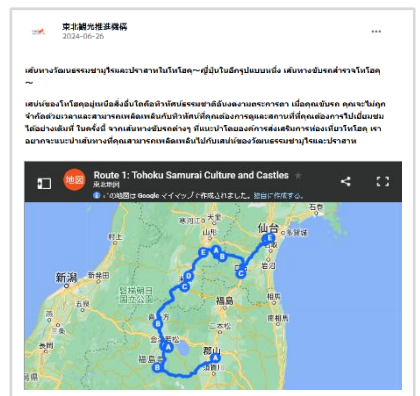
(No10. 繁体字)  
東北のサムライ文化とお城をドライブで巡ろう ～TOHOKU 探訪ドライブルート～



(No12. 英語)  
ベストシーズン限定！朝摘みさくらんぼ狩り！！



(No15. 日本語)  
小岩井農場でティラノサウルスになって疾走しよう！



(No17. タイ語)  
東北のサムライ文化とお城をドライブで巡ろう ～TOHOKU 探訪ドライブルート～



(No19. しもきた TABI あしすと)  
「大間のまぐろ」の一本釣りにあなたもチャレンジ



(No21. NEXCO 東日本)  
「旅しよう！東北6県スマホスタンプラリー」



(No23. HIS)  
体験！これぞ日本、東北の祭り！



(No.30. 仙台 reborn)  
台湾ランタン祭 SENDAI 2024 開催！



(No.36. おもてなし山形)  
山形・秋の風物詩！「日本一の芋煮会  
フェスティバル」



(No.37. 会津若松観光ビューロー)  
山形・秋の風物詩！「日本一の芋煮会  
フェスティバル」



(No.39. NEXCO 東日本)  
サービスエリア (SA) でヘリコプターを  
楽もう！



(No.40. Clan PEONY 津軽)  
津軽観光プロモーション開催中！“ツガル  
ツナガル～津軽の食と体験めぐり～”



(No.45. ANA)  
ANA の福岡空港到着便に使えるお得な  
クーポン配布中！



(No.46. 三陸国際芸術祭) ※英語  
「三陸国際芸術祭『三陸芸能大発見サミット』」



(No.49. Clan 新潟県観光協会)  
「にいがたガストロノミーバスツアー販売中！」



(No.51. 東観推) ※英語・繁体字  
「TOHOKU HIGHWAY BUS TICKET」



(No.64. ANA)  
「福岡空港定額乗合タクシーキャンペーン」



(No.65. 青森県観光交流機構)  
「CHRISTMAS MARKET 2024 in アスパム」



(No.70. 秋田県)  
「秋田冬アソビ割」で、冬の秋田をお得  
に楽しもう！」





(No74. 東観推・宮城県震災伝承事業)  
※繁体字  
「心温まる宮城の旅」気仙沼湾の美しい景色～三陸海岸を知る旅～



(No77. 丸山株式会社)  
「松島 牡蠣と燗酒フェスティバル2025」



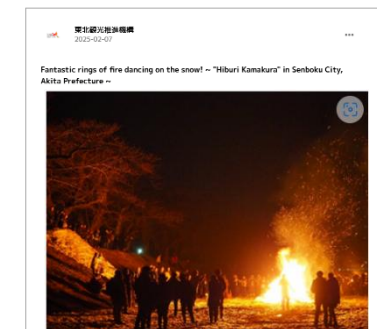
(No80. 東観推) ※英語・繁体字・タイ語  
「3つの地域の観光体験に無料ご招待！東北6県と新潟の高付加価値コンテンツ」



(No81. 東観推・この冬ならではの！  
「秋田の美味しい食を満喫 ～誰と行く？ 冬の秋田～」



(No82. 秋田県)  
「秋田県の魅力がここに！ 2025 台北ラ  
ンタンフェスティバル」



(No83. 東観推)  
「雪の上に舞う幻想的な火の輪！～秋田  
県仙北市『火振りかまくら』～」



(No86. 丸山株式会社)  
「三陸 春のグルメフェア in 宮城県  
松島離宮開催！！」



(No88. NEXCO 東日本)  
「東北の自然満喫スタンプラリー」  
開催中！



(No89. 東観推) 置賜さくら回廊



(No92. 東観推) 十ノ瀬藤の郷・タイ語  
※グリーンシーズンコンテンツ

## (2) 会員募集状況

2025 年 3 月末現在 32,385 名

2024 年度は、国内外合わせて 4,354 名の会員を獲得し、3 万人を突破した。特に海外会員が 5,000 名を超え、全体に占める割合も 16%を超えた。来年度以降は、会員数の獲得はもちろんのこと、獲得した会員を有効に活用する施策を積極的に展開していく。

## 2. 旅東北 HP・SNS による情報発信

### (1) 旅東北 HP 実績について

(3 月末現在)

言語	2024 年度 PV 数	2023 年度 同期比	2022 年度 同期比
日本語	4,172,653	96%	106%
英語	726,410	141%	254%
繁体字	694,630	183%	601%
簡体字	37,245	202%	32%
韓国語	80,787	109%	287%
タイ語	46,645	53%	186%
合 計	5,758,370	106%	128%

### (2) SNS 実績について

(3 月末現在)

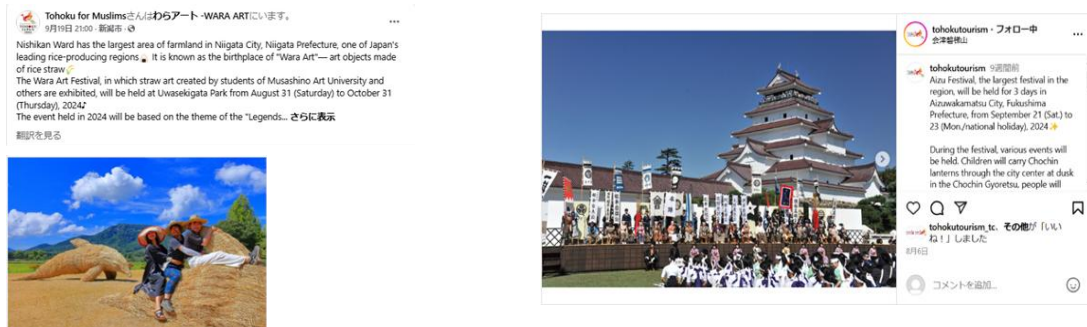
対 象	総リーチ数			フォロワー数
	2024 年度	2023 年度 同期比	2022 年度 同期比	前年同月比
英語圏【Facebook】	1,339,871	86%	136%	99%
英語圏【Instagram】	108,625	114%	169%	116%
日本語版【Facebook】	467,902	184%	190%	102%
日本語版【Instagram】	410,320	88%	120%	112%
ムスリム圏【Facebook】	23,384	14%	32%	99%
繁体字【Instagram】	76,094	115%	108%	139%
タイ語【Facebook】	421,704	90%	—	134%
中国【微博（ウェイボー）】	2,013,986	80%	36%	99%
合 計	4,861,886	96%	113%	113%

### ・ SNS 投稿例

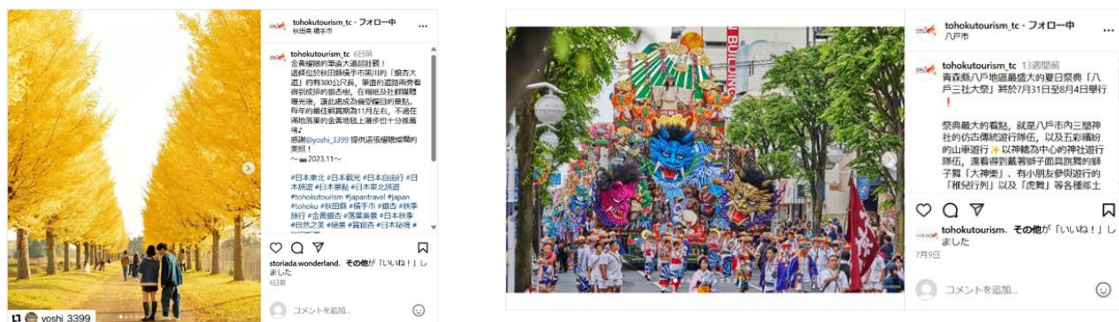


日本語での情報発信例

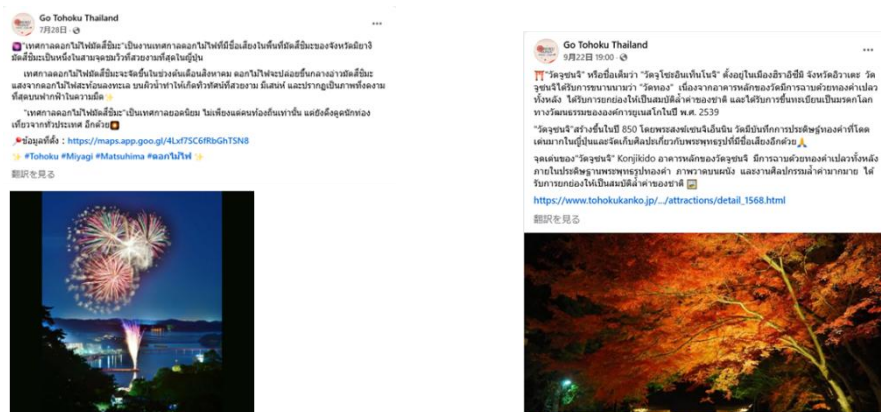




英語圏・ムスリム圏への情報発信例



繁体字での情報発信例



タイ語での情報発信例



中国への情報発信例

## ・グリーンシーズンコンテンツの情報発信

各県・仙台市から集約したグリーンシーズンのコンテンツに係る以下の投稿を3月から各SNSと新たに開設した香港・台湾版Facebookで実施している。

投稿への反応やコンテンツを体験できる時期等を踏まえながら、今後も2～3か月先取りした情報

の発信を行う。

投稿日	投稿内容	投稿日	投稿内容
3/17	十ノ瀬藤の郷（秋田県）	3/24	水没林カヌーツアー（山形県）
3/19	天王神社つつじまつり（青森県）	3/27	ドラゴンアイ（秋田県・山形県）
3/22	蕪島（青森県）	3/30	青葉まつり（仙台市）



「十ノ瀬藤の郷」



「蕪島」



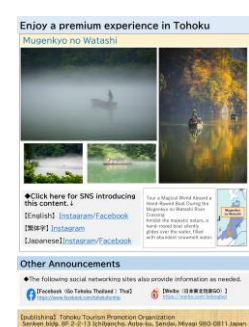
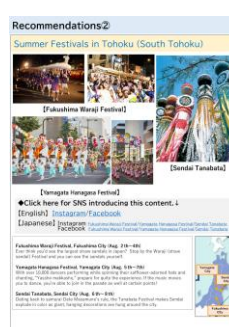
「青葉まつり」



「水没林カヌーツアー」

### (3) JNTO 海外事務所等への情報発信について

- ① 東北ならではの旬な情報や SNS で反応が良かったコンテンツ、体験コンテンツ等をまとめたニュースレターを、ミーティングを実施した JNTO 海外事務所、JR 東日本・航空会社の海外事務所等へメールで発信した。



(英語) TOHOKU travel information (5月24日発信)



(英語) TOHOKU travel information (6月5日発信)



(英語) TOHOKU travel information (7月5日発信)





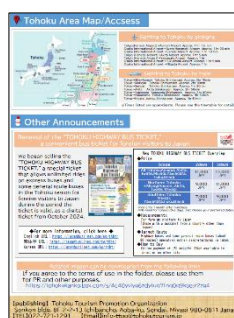
(英語) TOHOKU travel information (8月5日発信)



(英語) TOHOKU travel information (9月5日発信)



TOHOKU travel information (英語) 10/7 発信

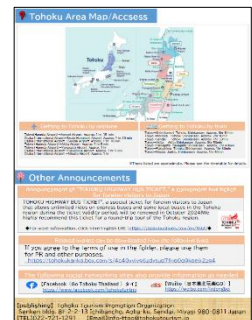
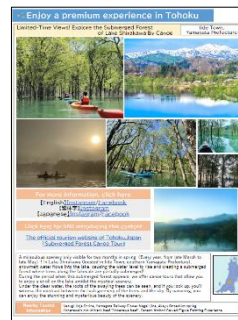
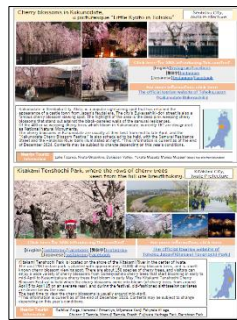


TOHOKU travel information (英語) 11/5 発信

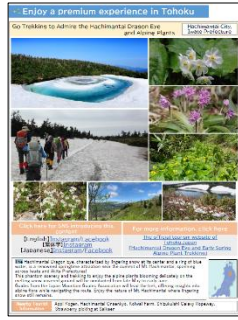
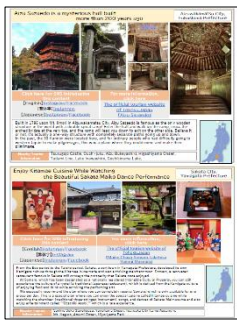


TOHOKU travel information (英語) 12/5 発信

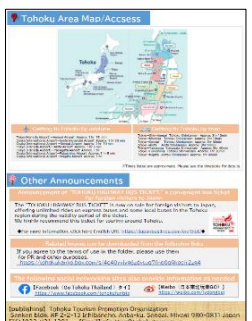




TOHOKU travel information (英語) 1/8 発行



TOHOKU travel information (英語) 2/5 発行



TOHOKU travel information (英語) 3/5 発行

② ニュースレター内のコンテンツの中から、以下のコンテンツが日本航空の SNS へ掲載された。

掲載内容	掲載日	掲載先	
		媒体	掲載先名称等
雫石銀河ロープウェイ (岩手県雫石町)	7/14	LinkedIn	日本航空株式会社
	7/15	IG	japanairlines (JAL)
	7/15	FB	Japan Airlines (JAL)
横手のかまくら (秋田県横手市)	7/17	Weibo	日本航空 JAL
	12/18	Weibo	日本航空 JAL
	1/6	IG	japanairlines (JAL)
		FB	Japan Airlines (JAL)
		LinkedIn	日本航空株式会社



Japan Airlines (FB)  
「横手のかまくら」

③ JNTO 賛助団体・会員専用窓口ページの「情報発信（一般観光情報）フォーム」へ、SNS に投稿した記事を活用し、観光情報を随時発信している（2024 年 5 月から開始）。登録した観光情報のうち、以下のコンテンツが JNTO 海外事務所の SNS へ掲載された。（3 月末現在）



掲載内容	掲載日	掲載先		
		国別	媒体	掲載先名称等
八戸横丁 (青森県八戸市)	6/20	フィリピン	IG	Visit Japan Philippines
朝摘みさくらんぼ狩り体験 (山形県鶴岡市)	6/21	中国	Weibo	日本国家旅游局 JNTO
白神リバートレッキング (秋田県山本郡藤里町)	6/27	イタリア	FB	Scopri il Giappone
浄土ヶ浜 (岩手県宮古市)	7/1	イタリア	FB	Scopri il Giappone
	7/1	イタリア	IG	visitjapan_it
	7/11	香港	FB	Visit Japan HK
	7/31	中東	FB	Visit Japan ME
	7/31	中東	IG	Visit Japan ME
松島湾 SUP 体験 (宮城県松島町)	7/19	中国	ニュースレター	広州事務所ニュースレター (一般向け・メディア向け)
	8/12	イタリア	IG	visitjapan_it
	8/13	フランス	FB	Découvrir le Japon
田舎館村 田んぼアート (青森県田舎館村)	7/24	イタリア	IG	visitjapan_it
	7/24	イタリア	FB	Scopri il Giappone
	7/30	ドイツ	FB	Japanische Fremdenverkehrszentrale
	7/30	ドイツ	Threads	Jap. Fremdenverkehrszentrale
	7/30	インドネシア	FB	Kunjungi Jepang dari Indonesia
	8/5	フランス	IG	Visitjapanfr
八戸三社大祭 (青森県八戸市)	7/24	カナダ	ローカルサイト	ローカルサイト (カナダ) / ニュース
	7/25	フィリピン	FB	Visit Japan Philippines
	8/1	ドイツ	Threads	Jap. Fremdenverkehrszentrale
	8/4	スペイン	FB	Visit Japan España
	8/4	スペイン	IG	visitjapan_es
三淵溪谷 カヌーツアー (山形県長井市)	8/4	台湾	FB	日本観光局 Visit Japan from Taiwan
	8/12	フィリピン	IG	Visitjapanph
	8/22	中国	ニュースレター	広州事務所ニュースレター (一般向け)
松島湾 SUP 体験 (宮城県松島町)	9/1	スペイン	IG	visitjapan_es
	9/10	スペイン	FB	Visit Japan España
レトロな街並みと秋田犬を見に行く ドライブルート (岩手県・秋田県・青森県)	9/14	中国	Weibo	日本政府観光局 JNTO
松島熱気球体験 (宮城県松島町)	9/25	中国	ニュースレター	広州事務所ニュースレター (メディア向け)
	10/31	中東	FB	Visit Japan ME
	10/31	中東	IG	visitjapanme
玉川温泉 (秋田県仙北市)	10/8	ドイツ	FB	Japanische Fremdenverkehrszentrale

玉川温泉 (秋田県仙北市)	11/24	スペイン	IG	visitjapan_es
	12/3	カナダ	X	Visit Japan From Canada
	1/6	カナダ	HP	ローカルサイト
みちのく公園 オータムフェスタ (宮城県柴田郡川崎町)	10/10	フィリピン	FB	Visit Japan Philippines
山寺の魅力を伝える 外国語ガイドツアー (山形県山形市)	10/28	フィリピン	FB	Visit Japan Philippines
発酵&熟成でおいしくなる 鮭料理を満喫 (新潟県村上市)	12/16	イタリア	IG	visitjapan_it
漁師のもてなしランチと 八戸横丁・朝市満喫ツアー (青森県八戸市)	1/27	カナダ	HP	ローカルサイト/ニュース
	1/28	カナダ	X	Visit Japan From Canada
みやぎ蔵王の樹氷めぐりツアー (宮城県刈田郡蔵王町)	12/27	フランス	HP	ローカルサイト/提携先からの情報
	2/9	中東	IG	visitjapanme
	2/9	中東	FB	Visit Japan ME
「手ぶらで」八甲田 樹氷スノーシューツアー (青森県青森市)	12/6	台湾	FB	日本観光局 Visit Japan from Taiwan
	1/13	カナダ	X	Visit Japan From Canada
	1/16	カナダ	HP	ローカルサイト/ニュース
東北・新潟で育まれたものづくり の職人技に触れ、歴史や自然 も満喫するドライブへ出発！ (新潟県、福島県、宮城県)	2/24	カナダ	X	Visit Japan From Canada
	2/25	カナダ	HP	ローカルサイト/ニュース
冬の蔵王の壮大な景色を ヘリコプターから一望 (宮城県刈田郡)	2/23	中東	IG	visitjapanme
	2/23	中東	FB	Visit Japan ME
八戸えんぶり (青森県八戸市)	2/17	カナダ	X	Visit Japan From Canada
火振りかまくら (秋田県仙北市)	2/14	カナダ	X	Visit Japan From Canada
奥州一宮“しおがまさま”で 鹽竈桜を愛でる (宮城県塩竈市)	4/4	イギリス	FB	Visit Japan from the UK
	4/4	フランス	HP	ローカルサイト/提携先からの情報



Visit Japan Philippines 掲載内容  
「八戸横丁」



日本国家旅游局 JNTO 掲載内容  
「朝摘みさくらんぼ狩り体験」



Scopri il Giappone 掲載内容  
「白神リバートレッキング」





visitjapan\_it (イタリア) 掲載内容  
「松島湾 SUP 体験」



ローカルサイト (カナダ) /ニュース  
掲載内容「八戸三社大祭」



Visitjapan ph (フィリピン)  
掲載内容「三淵渓谷カヌーツアー」



visitjapan\_es (スペイン) 掲載内容  
「松島湾 SUP 体験」



日本政府観光局 JNTO (中国)  
掲載内容「レトロな街並みと秋田犬を見  
に行くドライブルート」



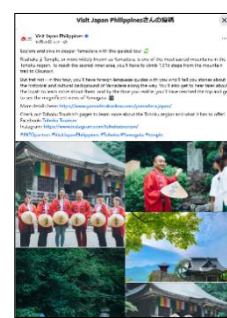
広州事務所ニュースレター (中国)  
掲載内容「松島熱気球体験」



Japanische  
Fremdenverkehrszentrale  
(ドイツ) 「玉川温泉」



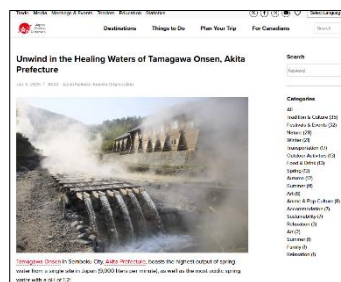
Visit Japan Philippines  
(フィリピン)  
「みちのく公園オータム  
フェスタ」



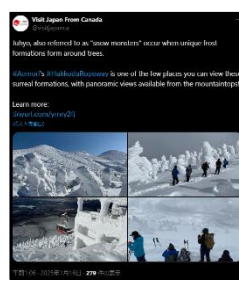
Visit Japan Philippines  
(フィリピン)  
「山寺の魅力を伝える  
外国語ガイドツアー」



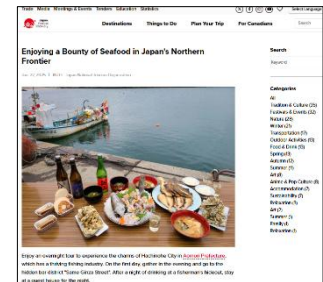
visitjapanme (中東)  
「松島熱気球体験」



ローカルサイト/ニュース (カナダ)  
「玉川温泉」



Visit Japan From Canada (カナダ)  
「「手ぶらで」八甲田樹氷スノーシュー  
ツアー」



ローカルサイト/ニュース (カナダ)  
「漁師のもてなしランチと八戸横丁・  
朝市満喫ツアー」



ローカルサイト/提携先からの情報  
(フランス) 「みやぎ蔵王の樹氷めぐりツアー」



日本観光局 Visit Japan from Taiwan (台湾)  
「「手ぶらで」八甲田樹氷スノーシューツアー」

### 3. 東北域内 DMO との連携

#### 東北域内 DMO 会議（１）第１回東北域内 DMO 会議開催（6/21）

東観推から今年度の各種事業のほか2025年度の観光庁補助金事業について説明し、東北運輸局からも情報提供をいただいた。また、フェニックスアワード2023を受賞した「しもきた TABI あしすと」萬谷氏より、地域での取り組みやコンテンツ造成等について発表いただいた。その後、コンテンツ造成の現状や課題等について意見交換を行った。（36 団体 52 名の参加）



会議の様子

#### （２）第２回東北域内 DMO 会議の開催（11/29）

第１部は、東観推から2024年度上期活動報告と2025年度事業方針案の説明のほか、東北運輸局からの情報提供（11/20に閣議決定された経済対策案抜粋）を行った。

第２部では、DMOの事例紹介として、宮古観光文化交流協会より「宮古ブルーツーリズム事業における効果的なDMPの活用」と福島市観光コンベンション協会からは「収集データ・DMO版OTA兼CRM汎用モデルの構築事業」について発表いただいた。（DMO28 団体 37 名、計 51 名参加）



会議の様子

#### （３）東北域内 DMO 訪問

6月に開催した東北域内 DMO 会議において、東北観光推進機構と域内 DMO の事業連携や課題などについての議論をより深堀することで、ALL 東北での誘客促進を加速させることを目的に、7月から9月にかけて、個別訪問を実施した。

訪問では、造成中のコンテンツや造成されたコンテンツの商流化、マーケティング、高付加価値化の商品造成に伴うガイドの育成などについて、また、現在進行している事業計画や地域が抱える課題などについて、共有を図り意見交換を行った。



訪問の様子

#### 【訪問箇所】 42 団体

- ・7月（4社）山形県観光物産協会、おもてなし山形、福島県観光物産交流協会、にほんまつ DMO
- ・8月（16社）インアウトバウンド東北、上山市観光物産協会、やまがたアルカディア観光局、プラットヨネザワ、石巻圏観光推進機構、気仙沼地域戦略、大船渡地域戦略、会津若松観光ビューロー、青森県観光国際交流機構、Clan PEONY 津軽、福島市観光コンベンション協会、しもきた TABI あしすと、VISIT はちのへ、世界遺産平泉・一関 DMO、宮城県観光連盟、宮城創生 DMO
- ・9月（22社）新潟県観光協会、遠野ふるさと商社、花巻観光協会、横手市観光推進機構、酒田 DMO、DEGAM 鶴岡ツーリズムビューロー、田沢湖・角館観光協会、秋田県観光連盟、おが地域振興公社、あきた白神ツーリズム、秋田犬ツーリズム、仙台観光国際協会、八幡平 DMO、かづの観光物産公社、さんりく基金、岩手県観光協会、かまいし DMC、宮古観光文化交流協会、体験村・たのはたネットワーク、郡山市観光協会、いわき観光まちづくりビューロー、しずくいし観光協会
- ・11月（1社）十和田奥入瀬観光機構



## VII 国内外の誘客促進と持続可能な観光地づくり

### 1. JNTO 連携事業

#### ・ JNTO 海外事務所ミーティング

	海外事務所	MTG実施日	特記事項
1	フランクフルト(2)	4月4日	欧州でのコロナ禍からの回復率は1位である。歴史・伝統、万博の他に <b>トレッキングに興味がある。</b> <b>メディア招請を下半期に実施する予定。</b> 方面は関西想定だが、場合によっては東北方面に足を伸ばしても良い。
2	デリー (初)	4月14日	高所得者層はもちろん中間所得者層の旅行需要も堅調。テーマを決めた旅行内容が好まれる。 インドの特徴としてはワンストップで手配まで可能なオペレーターに依頼する。インド市場はまさにブルーオーシャン。
3	北米4事務所〔ロサンゼルス(3)・ニューヨーク(3)・トロント(3)・メキシコ(2)〕	5月8日	4事務所合同打合せを行う。今年度東観推事業の紹介と北米4事務所の今年度の事業の説明をいただく。 <b>みちのく潮風トレイルに関しては注目度が高い。アドベンチャートラベル系の博覧会等へ共同出展等の可能性を模索したい。</b>
4	ドバイ (初)	5月28日	人口は少ないが富裕層密度が高い。市場規模はヨーロッパの観光先進国1が国分に匹敵する。 富裕層を狙うなら数が多い中国・米国と、密度が高い中東が3大マーケット。 旅行形態は家族旅行が一般的。家族やメイドなども含めると1団体5～15人になる。訪日意欲がある人が91%。 日本の認知度は低い。2019年調査ではわずか5パーセントだったが2023年には35%にまで上昇しておりチャンスである。 ブルーオーシャンでいかに先に情報発信してPRするかが訪日客獲得のカギとなる。
5	ソウル (初)	7月16日	訪日客数を牽引している市場だが東北に関してはフルサービスキャリアの影響が2019年度比までも戻っていない。 安価な旅行を好む若い世代をどう取り込むかが課題。旅行会社を絡めなければ企画できないような旅行シェアも残る。 BtoCとBtoB共にターゲットとして取り組んで行くべきと考える。
6	シンガポール (初)	7月23日	2019年対比でシンガからの訪日客が2割増で好調に推移している。通年でも2019年を超える予定。 円安のインパクトが強い。東北では青森県・宮城県が好調。 日本への滞在日数は8日間ほどでタイより若干長い。富裕層のレイヤーが多い。FITが9割。
7	バンコク (2)	8月1日	経済状況が悪く消費が落ち込んでいる。 訪中旅行者へのビザ免除。安価な中国に流れている。 東北は直行便が復活の可能性もありJNTOとしても重要な目的地として捉えている。
8	バンコク (3)	10月3日	「日本東北観光フェア」に代えて、JNTO主催の「FITフェア」へ出展を予定していることを報告。 現時点での予定や、想定している内容の実現可能性などについて伺った。
9	パリ (2)	12月11日	2024年ルタール事業等で連携した点の振り返り。東観推から2025年度事業計画予定を共有。 JNTO側2025年度事業計画を確認。
10	シドニー (3)	12月12日	2024年度東観推側事業を報告共有。引き続き、2025年度事業計画予定を共有。 JNTO側2025年度事業計画を確認。
11	香港 (2)	12月17日	2024年度東観推側事業を報告共有。引き続き、2025年度事業計画予定を共有。 JNTO側2025年度事業計画を確認。2025年度はブックフェアには出展しない方向で検討を進めている。 本部側でよほどの方針変更がなければ変わらないと思うとの事。
12	ジャカルタ (3)	12月18日	東観推の2024年推事業の進捗と2025年度の事業計画予定を共有。 JNTOの2025年度事業計画について情報共有していただいた。
13	デリー (2)	2月27日	デリー事務所から2025年度の事業計画について情報共有いただいた。 <b>東観推が取り組む連携事業と、JNTOの招請事業との連携について引き続き検討することになった。</b>
14	バンコク (4)	3月4日	2025年度の東観推が取り組むタイ事業の情報共有と、JNTO主催「FITフェア」への参加に向けた具体的な確認を行った。

青字 JNTOからのアドバイス 赤字 連携可能性のある事業

### 2. ツーリズム EXPO ジャパン 2024 出展業務 (9/26～29) ※9/26, 27 (業界日) 9/28, 29 (一般日)

東日本旅客鉄道株式会社と連携し、世界最大級の旅の祭典「ツーリズム EXPO ジャパン」への出展を行い、東北及び新潟県の観光情報等を広く発信することで、更なる観光流動拡大及び訪問意欲の醸成を図った。

来場者数は4日間で計182,900人(速報値)となり、昨年の大阪開催時の来場者数(2023年148,062人)の1.2倍以上となった。業界日の2日間は、各県ごとに商談会をセットし、旅行会社やIT会社などと全32件の商談を実施した。また、一般日のブースでは「東日本で整える。」をテーマに展開。森をイメージしたブースデザインとし、大型モニターで東北のプレミアムコンテンツの映像を放映。あわせて、東北の地

酒やアイスの試食、こけしや赤べこ絵付け体験、伝統衣装の試着体験を行い、多くの来場者に東北の魅力を発信する機会となった。

「TOHOKU Fan Club」会員募集コーナーでは、巨大なギミックを設置し、東北各地の県産品をノベルティとすることで2,000名を超える会員を獲得した。



ブース全景



絵付け体験



衣装体験

### 3. VISIT JAPAN トラベル & MICE マート 2024 への参加 (9/26~28)

アジア市場を中心に計 30 社の海外旅行会社と商談を実施し、東北の観光の魅力を発信することにより、認知度向上や旅行商品造成促進を図った。東北に興味を持つ旅行会社が多かったことから、東北の商品造成のための働きかけを継続的にするほか、各サポートデスクとも情報共有しながら、得られた知見を事業内容に反映していく。

### 4. 新たな環境に対応した観光人材の育成

#### (1) 観光人材育成「フェニックス塾」の開催

東北 6 県と新潟で開催するセミナーとワークショップを通し、オール東北の観点から東北の観光振興策を企画・立案する構想力と実行する行動力を持った人材育成のため「フェニックス塾」を開催しており、2024 年度も第九期生 46 名を迎えて 6 月より開始した。



入塾式



修了発表会



修了式

	開催日	内容
入塾式 第 1 回	6/28 仙台市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主催者挨拶（（一社）東北観光推進機構 松木会長）</li> <li>・入塾証の授与</li> <li>・セミナー「東北観光推進機構の取り組み」（講師：東北観光推進機構 理事長 紺野純一）</li> </ul>
第 2 回	7/26 仙北市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナー「東北観光の現状と未来への展望」（東北運輸局 局長 川崎博氏）</li> <li>・ワークショップ（東北観光の現状把握と課題の洗い出し）</li> </ul>
第 3 回	9/5、6 函館市、大間市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナー「持続可能な観光戦略について」（リクルートじゃらんリサーチセンター センター長 沢登次彦氏）</li> <li>・ワークショップ（チーム毎の研究テーマ設定と現状把握の深化）</li> <li>・フィールドワーク（Yプロジェクト 梶島康子氏、しもきた TABI あしすと様による講話。恐山視察）</li> </ul>



第4回	10/18 新潟市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナー：「インバウンドにおける最新動向と今後のインバウンド施策」（講師：日本政府観光局（JNTO）理事 出口まきゆ氏）</li> <li>・ワークショップ：「東北（TOHOKU）を世界から選ばれる持続可能な観光地にするには」をテーマに「現状把握と課題の洗い出し」</li> </ul>
第5回	11/21, 22 会津若松市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナー：「東北におけるインバウンドの現状と地方創生」（講師：東北観光推進機構 理事長 紺野純一）</li> <li>・フィールドワーク：「七日町づくりの経緯、魅力」（講師：会津若松観光ビューロー理事 渋川氏、七日町まちなか協会 庄司氏）</li> <li>・ワークショップ：「課題への対応策」</li> </ul>
第6回	12/13 盛岡市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナー：「宿泊施設の再生、生産性向上」（講師：あおり創生パートナーズ株式会社 専務取締役 高坂幹氏）</li> <li>・ワークショップ：「課題への対応策、自分たちも実施できる対策の具体化」</li> </ul>
第7回	1/24 山形市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナー：「地域一体となった共創の未来」（講師：株式会社DMC 天童温泉 代表取締役社長 山口敦史氏）</li> <li>・ワークショップ：「研究、提言のブラッシュアップ、プレゼン準備」</li> </ul>
第8回	3/14 盛岡市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第九期フェニックス塾修了式（ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING）</li> <li>・「東北（TOHOKU）を世界から選ばれる持続可能な観光地にするには」をテーマについて、グループごとの提言発表</li> <li>・国土交通省航空局 蔵持次長（来賓）の特別講演</li> <li>・東北運輸局 川崎局長（来賓）からの塾生への期待を込めたお言葉</li> </ul>

## V. その他事業

### 1. 日本観光振興協会の運営支援業務

東北の観光振興と地域経済活性化を図ることを目的として 2021 年 3 月に同協会と締結した事業連携協定を踏まえ、第九期フェニックス塾への同協会による運営支援等を通じて、東北地域における一体的な事業運営に努めた。

### 2. “愛台湾” キャンペーンの実施（6/1～12/31）

台湾と東北の観光による相互交流の拡大を図るために6月から12月まで東北・新潟からの送客キャンペーン「“愛台湾” キャンペーン」を実施している。

東北6県と新潟県の交通拠点、観光案内所等においてポスターの掲出を行い、キャンペーン機運の醸成を図ることに加え、台湾への実送客につなげるために、JATA 東北支部加盟各社で、キャンペーン特典が付与された訪台旅行商品の販売を行っている。

また、本キャンペーンの一環として、東北経済連合会により台湾視察会（9/18～9/21）が開催され、東北・台湾の交流拡大・相互理解に向け、訴求を行っていただいた。



キャンペーンポスター

### 3. フェニックスアワード2023

「フェニックスアワード」は、東北6県及び新潟県に関わる観光振興を通じた地域の活性化に尽力貢献し、その功績が顕著であった団体・個人の皆様を表彰し、当地域の観光発展に寄与することを目的として2021年に創設された。

第4回目となる今回は、“下北地域におけるディープ・コンテンツ造成事業”として、地域の独自性を生かした高付加価値コンテンツの掘り起こしと磨き上げ、モニターツアー実施による旅行商品の造成促進や独自HPの作成による予約管理等を行った「一般社団法人 しもきたTAB I あしすと」を受賞団



フェニックスアワード表彰式

体として決定した。

一般社団法人しもきたTABIあしすと（下北地域における”ディープ・コンテンツ”造成事業）

#### 功績概要

- 地域の独自性を生かした高単価・高付加価値の体験コンテンツの掘り起こし、磨き上げを行った。
- インバウンド向け旅行会社を招請し、モニターツアーを実施。旅行商品の造成・販売の開拓に努めた。
- 独自HPを作成し、体験予約を一元管理できる体制を構築した。

#### 体験コンテンツ掘り起こし・磨き上げ

- ✓ 大間マグロー本釣り（33万円～/グループ）、津軽海峡“ライトフィッシング体験”（48000円～/グループ）、陸奥湾サップ・カヤック体験（6600円/人）等の体験コンテンツの掘り起こし、磨き上げを実施。
- ✓ モニターツアーでは、特に大間マグロー本釣り体験について、「漁師の日常生活に入り込むことは本物の体験で、お客様にとって興味深い」と高評価。



#### モニターツアーによる商品造成促進

- ✓ 旅行会社3社（エクスペリサス㈱、㈱日本エクスプローラーズトラベル、㈱みらい旅くらぶ）を招請し、モニターツアーを実施。
- ✓ 令和6年度は造成したコンテンツのブラッシュアップ及びインバウンド受入体制強化を行いつつ、高所得者層向けに高単価・高付加価値商品の開発、販売に取り組む。また、海外旅行博への参加等も視野にいれつつ、国内外への情報発信を強化する。



#### 独自HPによる体験予約の一元管理

- ✓ しもきたTABIあしすとHP内にて「Shimokita Deep Experience」と称し、大間マグロー本釣り体験をはじめとした各種体験予約を一元管理。
- ✓ 造成した体験コンテンツについて、紹介動画の作成や商談会への参加を通じてPRも行っている。



以 上